
Google アナリティクス 4

GA4 探索(データ探索ツール)

and,a株式会社
2022年04月29日更新版

このセミナーを録画させて頂き、アーカイブ化させて頂きたくことについて

■セミナーの録画について■

このオンラインセミナーは、弊社にて録画して、アーカイブとしてネットで公開させていただきます。

ご参加の皆様のお名前は、画面に表示されないように、下記のキャプチャーのように、アーカイブを作成させていただきます。

ユーザー様側の操作によって、右サイドにお名前が出てしまう現象が確認されておりますが、操作内容が特定できておりません。お名前が出てしまった場合は、アーカイブ公開前にモザイクでお名前を隠させていただきます。

※もし、ご質問をいただく場合は、音声は記録されてしまうため、固有名詞、企業名、企業秘密などは発言しないようお願いいたします

GA4+UA 同時導入 (7) GTM側の設定 (13)
「測定 ID」の確認のために、GA4に戻って、データストリームへ。

and,a 2022年

GA4 新規導入の方法 / 最初におきたい設定 (GA4オンラインセミナー2022年3月3日開催分)
25 視聴者 • 2022/03/04

セミナーテキストのダウンロード

本セミナーのテキストは登録なしでダウンロードしていただくことができます。
テキストはセミナー後も必要に応じて可能な限り更新してまいります。

GA4 QUIck

検索



<https://ga4-quick.and-aaa.com/>

The screenshot shows the GA4 Quick website interface. At the top, there is a navigation menu with items: セミナー案内, テキストダウンロード (highlighted), サービス案内, 解説記事, このサイトについて, お問合せ・FAQ. Below the menu, a breadcrumb trail reads: ホーム > ブログ > オンラインセミナー > 「GA4【無料】オンラインセミナー」テキストダウンロードセンター (登録不要). The main content area features a red-bordered box containing the text: 「GA4【無料】オンラインセミナー」テキストダウンロードセンター (登録不要). Below this text is a large image of old books. To the right, the 'anda' logo is visible. A '最近の記事' (Recent Articles) section lists three items: 'よくあるご質問 (FAQ)' (2022.02.19), 'GA4では、utm_mediumはどう書く?' (2022.02.18), and '「GA4【無料】オンラインセミナー」(1テーマ30分×全15回) ...' (2022.02.18).

セミナーについてのご質問

ZOOMにはチャット機能がございますが、**セミナーの時間が30分**のため、**大変申し訳ございませんが、セミナー中にチャットでご質問を頂戴しても、セミナー中にご回答させていただくことができません。**

弊社ではGA4の導入、設定、活用などに関して、質問、相談ができる「GA4専用 無料コミュニティ」を開設しております。

こちらで当セミナーの講師がご回答させていただきます。
下記のリンクから、全て無料でご利用いただくことができます。
<https://discord.gg/TWzZ75nAHe>



コミュニティは、当セミナーの主催者 and,a株式会社が運営しており、どなたでも無料でご参加いただき、質問を書き込んで頂くことができます。

本日の内容

探索(データ探索ツール)のUI ※各テンプレート共通分

<テンプレートギャラリーからの作成>

- 経路データ探索
- 目標到達プロセスデータ探索
- ユーザー エクスプローラ
- 自由形式
- コホートデータ探索
- ユーザーのライフタイム
- セグメントの重複

本日のテキストは160ページを超えておりますため、途中の細かい解説については、「関心があれば後ほどお読みください」とさせて頂く場合がございます。

予めご了承ください。

探索(データ探索ツール)のUI

※各テンプレート共通分

探索(データ探索ツール)のUI (1)

GA4の「探索」機能には、さまざまな種類のレポートテンプレートが用意されています。また、「空白」を使って、ゼロからレポートを作ることも可能です。

探索

データ探索

新しいデータ探索を開始する

空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

テンプレート

タイプ	氏名 ↓	オーナー	最終更新日 ↓	プロパティ	
👤	無題のデータ探索	analytics and,a	15:40	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	日別セッション数	analytics and,a	14:53	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	「リンク先ページ」 = Landing Page	analytics and,a	14:48	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	ユーザー エクスプローラ	analytics and,a	20	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	asada-/archives/834直前ページ	analytics and,a	20	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	セグメントテスト	analytics and,a	2022/03/28	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	セミナー申込CV	analytics and,a	2022/03/24	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮

作成した探索レポート

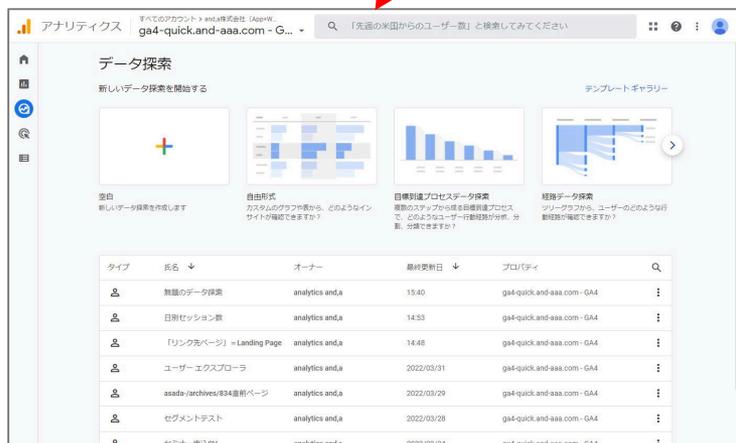
公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (2)

データ探索

ワークスペース
に戻ります。



データ探索に使用する Google アナリティクス アカウントとプロパティを選択します。

このスクリーンショットは、特定のデータ探索の構成画面を示しています。赤い矢印は、左側のナビゲーションメニューの「ワークスペース」アイコンと、右上のアカウントとプロパティの選択メニューを指しています。

アカウント: ga4-quick.and-aaa.com - GA4
プロパティ: ga4-quick.and-aaa.com - GA4

変数: データ探索名: nakata_日次セッション+セ...

手法: 自由形式

ビジュアルリゼーション: [アイコン]

セグメントの比較: CVしたセグメント

ピボット: 最初の列

行: 日付

セグメント	CVしたセグメント	合計
日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	1
2 20220419	1	1
3 20220418	1	1
4 20220417	1	1
5 20220415	8	8
6 20220414	9	9
7 20220413	1	1
8 20220412	1	1
9 20220410	3	3
10 20220409	10	10
11 20220407	1	1
12 20220406	16	16
13 20220405	2	2
14 20220404	2	2
15 20220403	2	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

Google マーケティング プラットフォームのヘッダー

- ・通知の表示
- ・組織の切り替え
- ・ヘルプの表示やフィードバックの送信
- ・アカウントの管理

を行います。

日付	セッション
9 20220410	3
10 20220409	10
11 20220407	1
12 20220406	16
13 20220405	2
14 20220404	2
15 20220403	2
16 20220402	1
17 20220401	2
18 20220331	9
19 20220330	1

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (4)

変数

このデータ探索で使用可能なディメンション、指標、セグメントが表示されます。

「変数」パネルを最小化するには、右にある「最小化アイコン」をクリックします。パネルを元に戻すには、下部にある「最大化」をクリックします。

The screenshot shows the '変数' (Variables) panel in a data exploration tool. The panel is minimized, and a red box highlights the '変数' header and the '最小化アイコン' (minimize icon). A red arrow points from the text box to the minimize icon. The background shows a data table with columns for '日付', 'セッション', and '合計'.

セグメント	CVしたセグメント	合計
日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1	20220421	1
2	20220419	1
3	20220418	1
4	20220417	1
5	20220415	8
6	20220414	9
7	20220413	1
8	20220412	1
9	20220410	3
10	20220409	10
11	20220407	1
12	20220406	16
13	20220405	2
14	20220404	2
15	20220403	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (5)

タブの設定

データ探索手法(経路データ探索、コホートデータ探索、など)の指定や、現在使用されているビジュアル表示の設定を行います。

ディメンションや指標を追加したり、セグメントを適用したりするには、該当の領域をクリックします。ディメンション、指標、セグメントを、「変数」から「タブの設定」にドラッグ&ドロップすることもできます。

セグメント	CVしたセグメント	合計
日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1	20220421	1
2	20220419	1
3	20220418	1
4	20220417	1
5	20220415	8
6	20220414	9
7	20220413	1
8	20220412	1
9	20220410	3
10	20220409	10
11	20220407	1
12	20220406	16
13	20220405	2
14	20220404	2
15	20220403	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

タブ

使用しているビジュアル表示が示されます。データ探索には最大10個のタブを追加できます。新しいタブを追加するには、「+」をクリックします。

The screenshot shows the Google Analytics Data Explorer interface. The 'タブの設定' (Tab Settings) section is active, showing a list of tabs. The first tab, '自由形式1' (Free Form 1), is selected and highlighted with a blue circle. A red arrow points from the text box to the '+' button next to this tab, indicating how to add a new tab. The main view displays a table with columns for '日付' (Date), 'セッション' (Sessions), and '合計' (Total). The table shows data for various dates from 20220403 to 20220421, with session counts ranging from 1 to 16.

日付	セッション	合計
合計	126 全体の100.0%	126 全体の100.0%
1 20220421	1	1
2 20220419	1	1
3 20220418	1	1
4 20220417	1	1
5 20220415	8	8
6 20220414	9	9
7 20220413	1	1
8 20220412	1	1
9 20220410	3	3
10 20220409	10	10
11 20220407	1	1
12 20220406	16	16
13 20220405	2	2
14 20220404	2	2
15 20220403	2	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (7)

自由形式 1

セグメント	CVしたセグメント	合計	セッション
↓ 日付			セッション
合計			126 全体の 100.0%
1	20220421		1
2	20220419		1
3	20220418		1
4	20220417		1
5	20220415		8
6	20220414		9
7	20220413		1
8	20220412		1
9	20220410		3
10	20220409		10
11	20220407		1
12	20220406		16
13	20220405		2
14	20220404		2
15	20220403		2
16	20220402		1
17	20220401		2
18	20220331		9
19	20220330		1

ツールバー

- ・変更の取り消しとやり直し
- ・データのエクスポート
- ・データ探索に関する追加情報の取得を行います。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (8)

セグメント

セグメントとは、ユーザーのサブセット(部分集合)のことです。セグメントを適用するには、そのセグメントをダブルクリックするか、「変数」から「タブの設定」にドラッグ&ドロップします。新しいセグメントを作成するには、「+」をクリックします。

「セグメント」については、本セミナーの「セグメント」のアーカイブもご活用ください。⇒ <https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/1001>

The screenshot shows the GA4 interface with the 'Segments' section active. The 'Segments' tab is selected, and the '+ CVしたセグメント' button is highlighted with a red box. A red arrow points from the text box to this button. The interface also shows the 'Variables' section on the left and the 'Table Settings' section on the right. The main table displays a list of segments with columns for 'Segment', 'Converted Segment', and 'Total'.

セグメント	CVしたセグメント	合計
日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	1
2 20220419	1	1
3 20220418	1	1
4 20220417	1	1
5 20220415	8	8
6 20220414	9	9
7 20220413	1	1
8 20220412	1	1
9 20220410	3	3
10 20220409	10	10
11 20220407	1	1
12 20220406	16	16
13 20220405	2	2
14 20220404	2	2
15 20220403	2	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (9)

ビジュアライゼーション

現在選択している手法の表示形式を変更できます。たとえば「自由形式」の手法であれば、データを表、円グラフ、または折れ線グラフとして表示できます。手法によっては、使用できるビジュアル表示は1つに限られます。

The screenshot shows the Google Analytics interface for a report named 'nakata_日次セッション+セ...'. The 'Visualization' dropdown is set to '自由形式' (Freeform). A red box highlights the 'Visualize' icon (a square with a grid pattern) in the visualization options menu. A red arrow points from the text box to this icon.

セグメント	CVしたセグメント	合計
↓ 日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	1
2 20220419	1	1
3 20220418	1	1
4 20220417	1	1
5 20220415	8	8
6 20220414	9	9
7 20220413	1	1
8 20220412	1	1
9 20220410	3	3
10 20220409	10	10
11 20220407	1	1
12 20220406	16	16
13 20220405	2	2
14 20220404	2	2
15 20220403	2	2

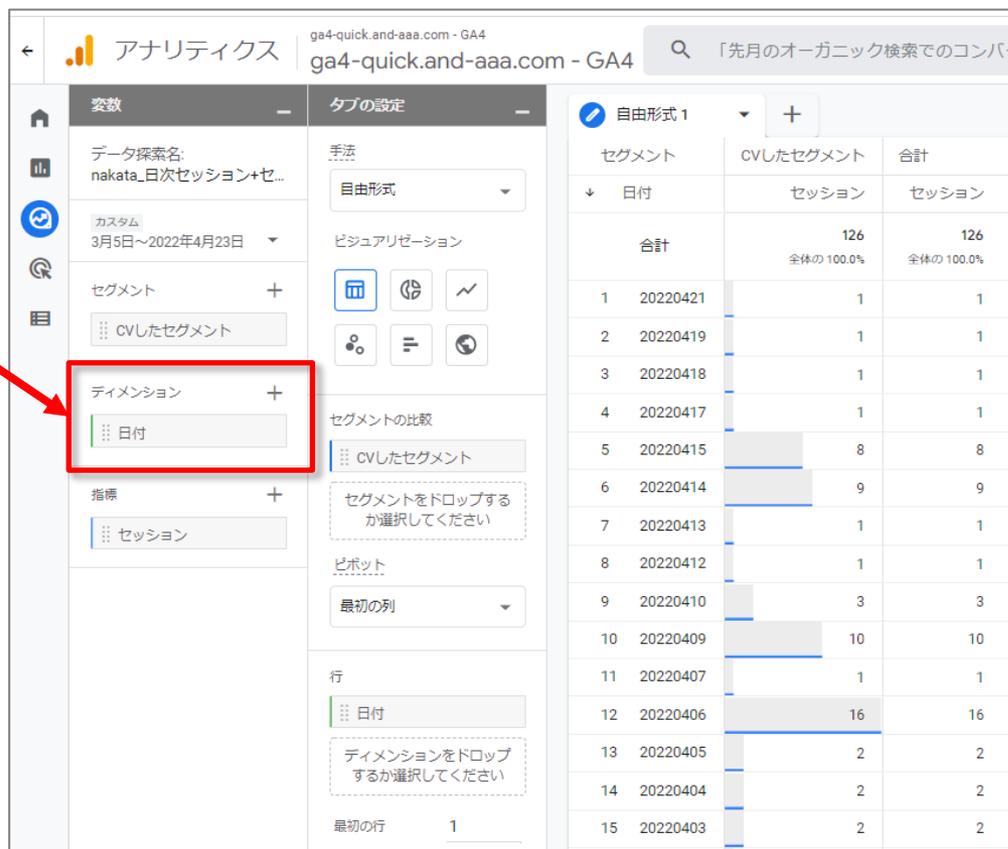
公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (10)

ディメンション

ディメンションとは、「分析軸」のことです。



The screenshot shows the Google Analytics interface for a report named 'nakata_日次セッション+セ...'. The 'Variables' panel on the left is expanded to show 'Dimensions', with '日付' (Date) selected. The main table displays the following data:

Segment	CVしたSegment	合計
日付	セッション	セッション
合計	126 全体の 100.0%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	1
2 20220419	1	1
3 20220418	1	1
4 20220417	1	1
5 20220415	8	8
6 20220414	9	9
7 20220413	1	1
8 20220412	1	1
9 20220410	3	3
10 20220409	10	10
11 20220407	1	1
12 20220406	16	16
13 20220405	2	2
14 20220404	2	2
15 20220403	2	2

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (11)

内訳と値、および追加の設定オプション

データ探索の内容をカスタマイズできます。選択されている「データ探索手法」によって、表示される項目は異なります。

日付	セッション	セッション	セッション
合計	123 全体の 97.6%	3 全体の 2.4%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	0	1
2 20220419	1	0	1
3 20220418	1	0	1
4 20220417	1	0	1
5 20220415	8	0	8
6 20220414	9	0	9
7 20220413	0	1	1
8 20220412	1	0	1
9 20220410	3	0	3
10 20220409	10	0	10
11 20220407	1	0	1
12 20220406	16	0	16
13 20220405	2	0	2
14 20220404	2	0	2
15 20220403	2	0	2
16 20220402	1	0	1
17 20220401	2	0	2
18 20220331	9	0	9
19 20220330	1	0	1
20 20220329	1	0	1

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (12)

ビジュアル表示

現在の「タブの設定」に応じてデータが表示されます。

データを操作するには、ビジュアル表示のデータポイントを右クリックします。

タブの設定

データ探索名: nakata_日次セッション+セ...

カスタム
3月5日~2022年4月23日

セグメント
CVしたセグメント

ディメンション
日付
デバイスカテゴリ

指標
セッション

タブの設定

日付

ディメンションをドロップするか選択してください

最初の行 1

表示する行数 50

ネストされた行 No

列
デバイスカテゴリ

ディメンションをドロップするか選択してください

自由形式 1

セグメント	CVしたセグメント	合計	
デバイス	desktop	mobile	合計
日付	セッション	セッション	セッション
合計	123 全体の97.6%	3 全体の2.4%	126 全体の100.0%
1 20220421	1	0	1
2 20220419	1	0	1
3 20220418	1	0	1
4 20220417	1	0	1
5 20220415	8	0	8
6 20220414	9	0	9
7 20220413	0	1	1
8 20220412	1	0	1
9 20220410	3	0	3
10 20220409	10	0	10
11 20220407	1	0	1
12 20220406	16	0	16
13 20220405	2	0	2
14 20220404	2	0	2
15 20220403			
16 20220402			
17 20220401			
18 20220331			
19 20220330			
20 20220329			

選択項目のみを含める

選択項目を除外

選択項目からセグメントを作成

ユーザーを表示

データを操作するには、ビジュアル表示のデータポイントを右クリックします。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (13)

指標

指標には、データ探索によって得られた数値が表示されます(例:セッション)。

Analytics 探索ツール (Exploration) の UI 画面。左側のメニューで「指標」(Metrics) が選択されており、「セッション」(Sessions) が追加されている。右側の表は、セッション数の傾向を示している。

日付	セッション	セッション	セッション
合計	123 全体の 97.6%	3 全体の 2.4%	126 全体の 100.0%
1 20220421	1	0	1
2 20220419	1	0	1
3 20220418	1	0	1
4 20220417	1	0	1
5 20220415	8	0	8
6 20220414	9	0	9
7 20220413	0	1	1
8 20220412	1	0	1
9 20220410	3	0	3
10 20220409	10	0	10
11 20220407	1	0	1
12 20220406	16	0	16
13 20220405	2	0	2
14 20220404	2	0	2
15 20220403	2	0	2
16 20220402	1	0	1
17 20220401	2	0	2
18 20220331	9	0	9
19 20220330	1	0	1
20 20220329	1	0	1

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (14)

フィルタ

重要なデータを絞り込みます。フィルタは、ディメンションや指標、またはその両方に適用できます。

次ページ以降で「フィルタ」の使い方を解説。

The screenshot shows the Google Analytics 'Exploration' tool interface. The left sidebar contains several sections: 'Date Range' (custom, 3/5/2022 to 4/23/2022), 'Segment' (CV), 'Dimension' (Date, Device Category), and 'Metric' (Sessions). The main table displays a list of sessions with columns for Date, Session, and Total. A red box highlights the 'Filter' section at the bottom of the sidebar, which contains a dropdown menu and a button to 'Apply filters'.

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (14) 続き

「フィルタ」の使用方法を解説します。

例として、「デバイス カテゴリ」を「フィルタ」にドロップします。

The screenshot shows the Google Analytics Data Explorer interface for the report 'ga4-quick.and-aaa.com - GA4'. The left sidebar contains the report configuration, and the main area shows the report table. A red box highlights the 'デバイス カテゴリ' (Device Category) dimension in the 'ディメンション' (Dimensions) list. Another red box highlights the 'フィルタ' (Filter) section in the 'タブの設定' (Tab Settings) panel, which contains the instruction 'ディメンションや指標をドロップするか選択してください' (Select whether to drop the dimension or metric). A red arrow points from the first box to the second, indicating the action of dragging the dimension to the filter section.

セグメント	CVしたセグメント	合計		
デバイス	desktop	mobile		
カテゴリ	desktop	mobile		
日付	セッション	セッション	セッション	
合計	123 全体の 97.6%	3 全体の 2.4%	126 全体の 100.0%	
1	20220421	1	0	1
2	20220419	1	0	1
3	20220418	1	0	1
4	20220417	1	0	1
5	20220415	8	0	8
6	20220414	9	0	9
7	20220413	0	1	1
8	20220412	1	0	1
9	20220410	3	0	3
10	20220409	10	0	10
11	20220407	1	0	1
12	20220406	16	0	16
13	20220405	2	0	2
14	20220404	2	0	2
15	20220403	2	0	2
16	20220402	1	0	1
17	20220401	2	0	2
18	20220331	9	0	9
19	20220330	1	0	1
20	20220329	1	0	1

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (14) 続き

【Step1】
「マッチタイプ」を選択。

【Step2】
入力するか、
選択肢の中
から選びます。

【Step3】
「適用」をクリック。

公式ヘルプ:
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

探索(データ探索ツール)のUI (14) 続き

「デバイスカテゴリ」=「desktop」で「フィルタ」が掛かった状態です。

日付	セッション	合計
20220421	1	1
20220420	1	1
20220418	1	1
20220417	1	1
20220415	8	8
20220414	9	9
20220412	1	1
20220410	3	3
20220409	10	10
20220407	1	1
20220406	16	16
20220405	2	2
20220404	2	2
20220403	2	2
20220402	1	1
20220401	2	2
20220331	9	9
20220330	1	1
20220329	1	1
20220328	4	4

公式ヘルプ:

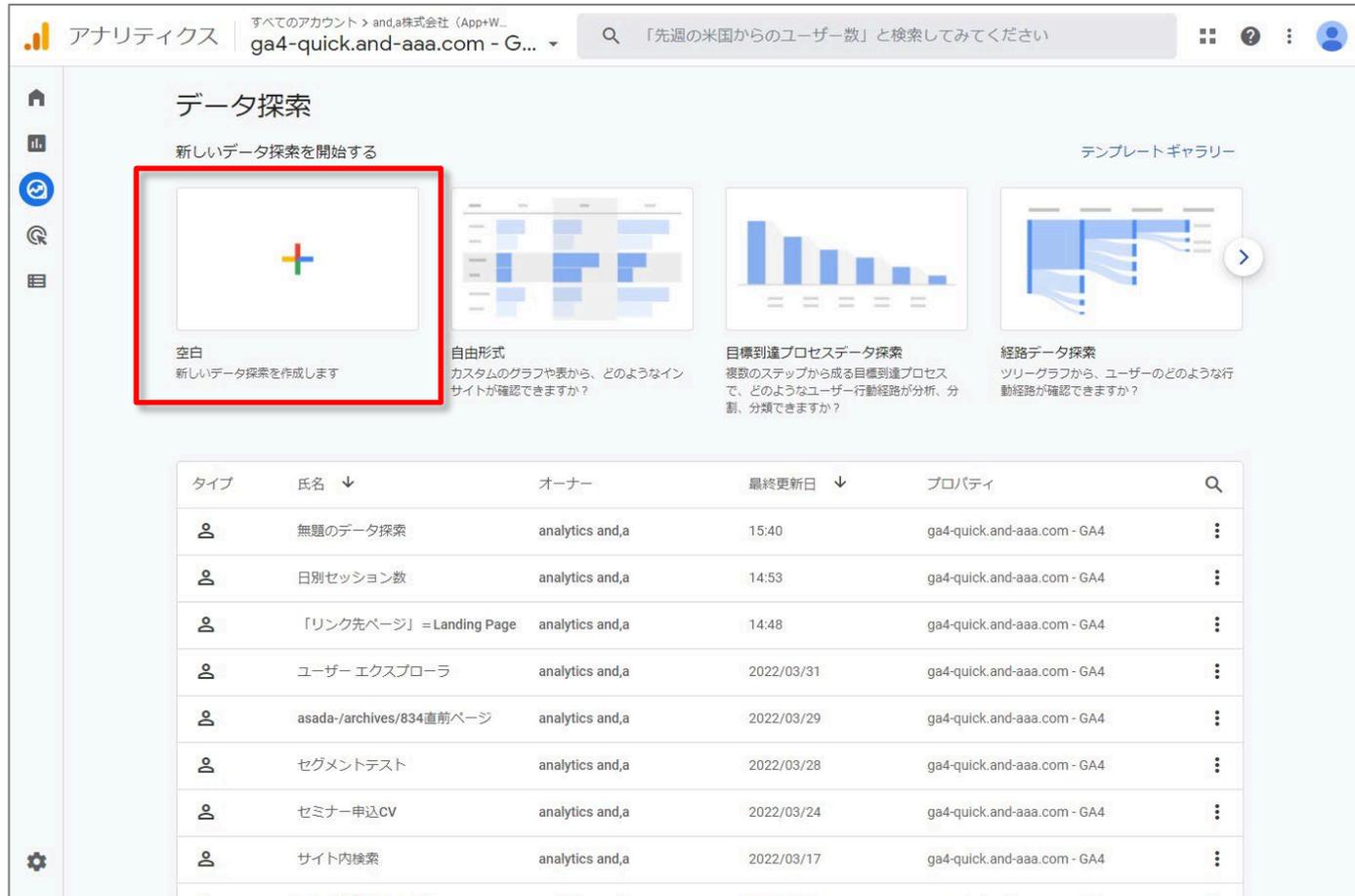
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「空白」から作成する

「空白」から作成 (1)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

このパートでは、「空白」からの作成を解説します。



The screenshot shows the Google Analytics 'Data Explorer' interface. At the top, there's a search bar with the text 「先週の米国からのユーザー数」と検索してみてください. Below the search bar, there are four main options for creating a new data exploration:

- 空白** (Blank): A white box with a colorful plus sign. Below it, the text reads: 空白 新しいデータ探索を作成します. This option is highlighted with a red border.
- 自由形式** (Free form): A grid of blue squares. Below it, the text reads: 自由形式 カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？
- 目標到達プロセスデータ探索** (Goal completion process data exploration): A bar chart. Below it, the text reads: 目標到達プロセスデータ探索 複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？
- 経路データ探索** (Path data exploration): A funnel chart. Below it, the text reads: 経路データ探索 ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

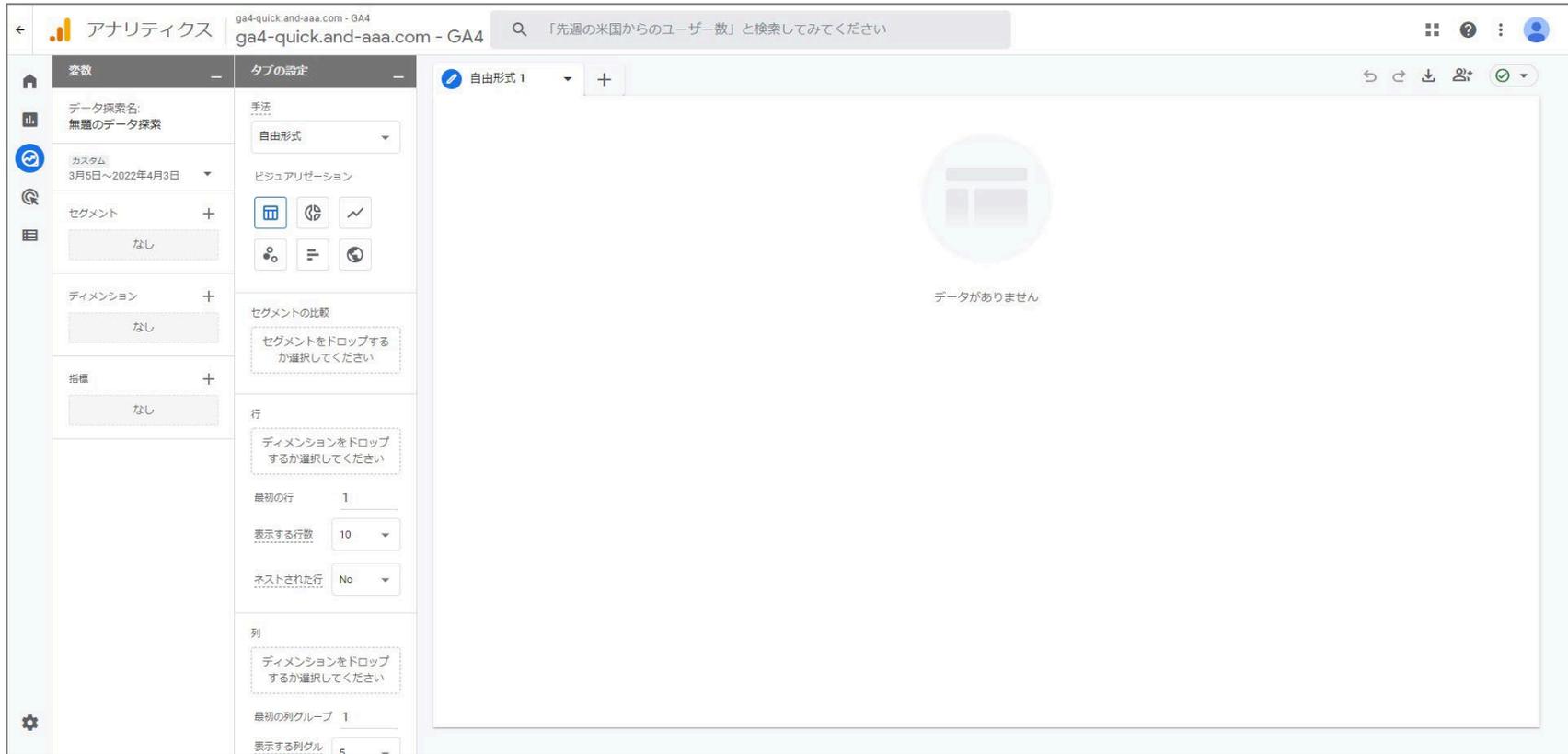
Below these options is a table listing existing data explorations:

タイプ	氏名 ↓	オーナー	最終更新日 ↓	プロパティ	検索
👤	無題のデータ探索	analytics and,a	15:40	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	日別セッション数	analytics and,a	14:53	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	「リンク先ページ」 = Landing Page	analytics and,a	14:48	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	ユーザー エクスプローラ	analytics and,a	2022/03/31	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	asada-/archives/834直前ページ	analytics and,a	2022/03/29	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	セグメントテスト	analytics and,a	2022/03/28	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	セミナー申込CV	analytics and,a	2022/03/24	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
👤	サイト内検索	analytics and,a	2022/03/17	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮

「空白」から作成 (2)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

「空白」をクリックした後の画面です。



「空白」から作成 (3)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

まず、使用する予定のある「セグメント」「ディメンション」「指標」を「変数」に集めていきます。

The screenshot shows the Google Analytics interface for a property named 'wine-wine - GA4'. The main navigation bar includes the Analytics logo, the property name, and a search bar containing the text '先月のオーガニック検索でのコンバージョン'. Below the navigation bar, the interface is divided into several sections. The '変数' (Variables) section is highlighted with a red box and contains the following information: 'データ探索名: 無題のデータ探索', 'カスタム' filter, '11月6日~2021年12月5日' date range, 'セグメント' (Segments) with a '+' icon and a 'なし' (None) button, and 'ディメンション' (Dimensions) with a '+' icon and a 'なし' (None) button. To the right of the '変数' section is the 'タブの設定' (Tab Settings) section, which includes '手法' (Method) set to '自由形式' (Free form), 'ビジュアライゼーション' (Visualization) options (Table, Pie, Line, Scatter, Bar, Map), and 'セグメントの比較' (Segment Comparison) with a note to 'セグメントをドロップする' (Drop segments).

「空白」から作成 (4)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

「ディメンション +」をクリック。
今回は「日付」を選択します。

The screenshot shows the analytics tool interface. On the left, there are several sections: '変数' (Variables), 'タブの設定' (Tab Settings), 'セグメント' (Segments), 'ディメンション' (Dimensions), and '指標' (Metrics). The 'ディメンション' section is highlighted with a red box. In the center, there is a search bar and a dropdown menu for '自由形式 1'. On the right, there is a 'セグメントの比較' (Compare Segments) section with a dropdown menu for '手法' (Method) set to '自由形式'.

The screenshot shows a modal for selecting dimensions. The title is 'ディメンションの選択' (Select Dimensions) with a search bar and a search icon. Below the title, there are filters for '全年齢' (176), '事前定義' (165), and 'カスタム' (11). The modal lists various dimension categories: 'プラットフォーム/デバイス', 'ページ/スクリーン', 'ユーザー', 'ユーザーのライフタイム', 'ユーザー属性', 'リンク', '時刻' (Time), 'Nか月目', 'N週目', 'N日目', 'N年目', '月', '週', '日', '日付', '年', '全般', '地域', and '動画'. The '日付' (Date) option is selected and highlighted with a red box.

「空白」から作成 (5)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

「指標 +」をクリック。
今回は「セッション」を選択します。

The screenshot shows the analytics interface with the '指標' (Metrics) section highlighted in red. The dropdown menu is open, showing a list of metrics. The 'セッション' (Sessions) metric is selected and highlighted in blue.

指標の選択 1/147 件を選択中

指標を検索

全年齢 147 事前定義 147 カスタム 0

指標名

- eコマース
- イベント
- セッション
- エンゲージのあったセッション数
- エンゲージのあったセッション数 (1ユーザーあたり)
- エンゲージメント率
- セッション
- ユーザーあたりのセッション数
- パブリッシャー
- ページ/スクリーン
- ユーザー
- ユーザーのライフタイム
- 広告
- 収益
- 予測可能

「空白」から作成 (6)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

「日付」を「行」に、
「セッション」を「値」に
ドロップします。

「表示する行」はとりあえず50行に。
「日付」はグラフの「日付」を2度クリックすると、
降順になります。

自由形式 1

↓ 日付

2度クリックすると、
降順になります。

行	値
1	20220403
2	20220402
3	20220401
4	20220331
5	20220330
6	20220329
7	20220328
8	20220325
9	20220324

タブの設定

行

日付

表示する行数 10

値

セッション

「空白」から作成 (7)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

このセミナーサイトの、日別のセッション数のグラフが出来ました。
これにセグメントを掛けてみます。
「セグメント+」をクリックします。

The screenshot shows the Google Analytics interface for the property 'ga4-quick-and-aaa.com - GA4'. The left sidebar contains the 'セグメント' (Segments) section, which is highlighted with a red box. The main content area displays a table of session counts by date, with the total session count of 5,579 (100% of the total) shown at the top right. The table lists dates from 20220403 to 20220314, with the highest session count of 1,094 on 20220328.

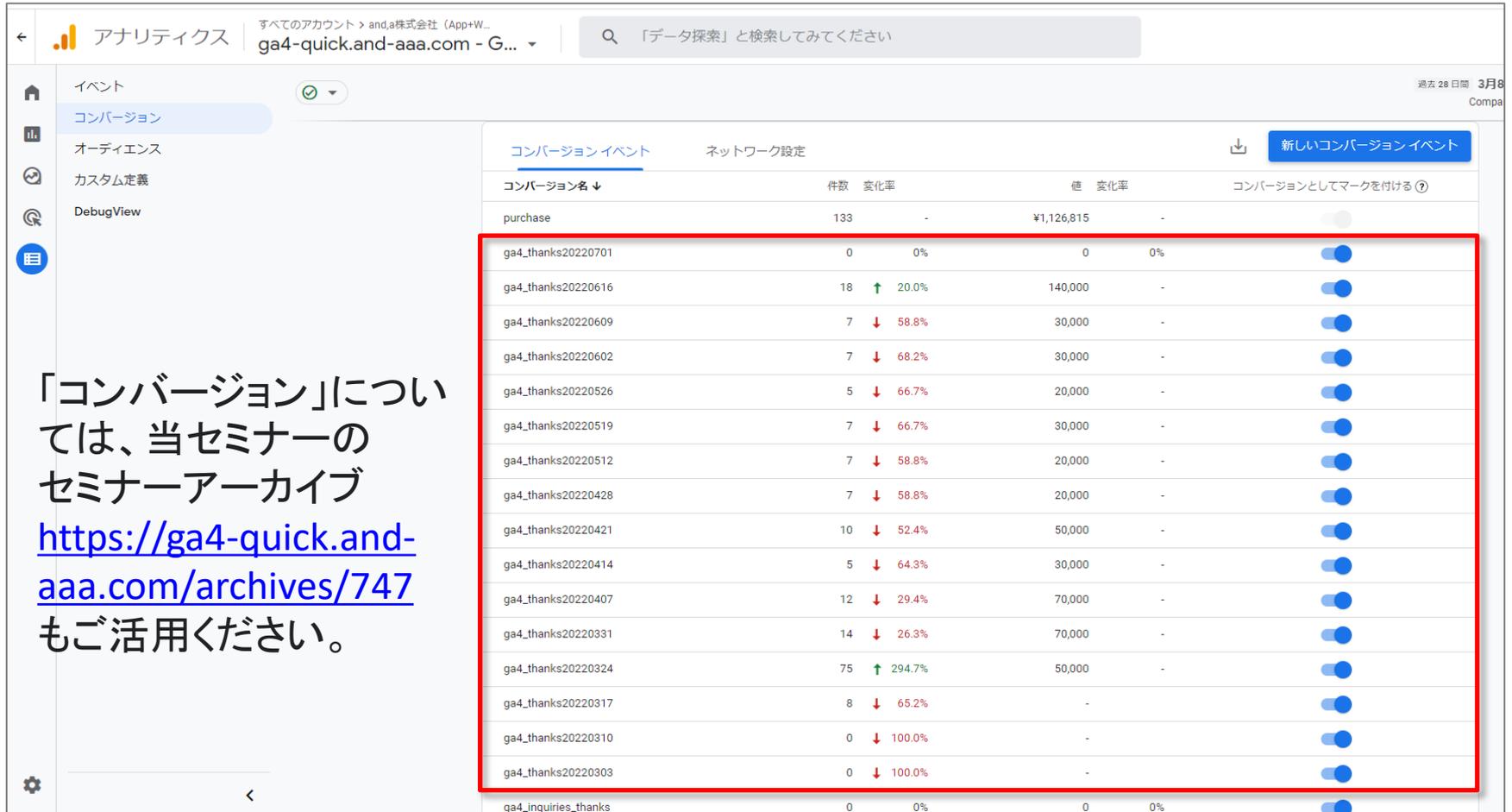
日付	セッション
合計	5,579 全体の 100%
1 20220403	20
2 20220402	83
3 20220401	316
4 20220331	342
5 20220330	627
6 20220329	951
7 20220328	1,094
8 20220325	124
9 20220324	115
10 20220323	168
11 20220322	135
12 20220321	102
13 20220320	51
14 20220319	101
15 20220318	349
16 20220317	236
17 20220316	88
18 20220315	148
19 20220314	52

「空白」から作成 (8)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

本セミナーのサイトでは、セミナー申込完了イベントをコンバージョン(CV)に設定しています。「セミナー申込完了のCVをしたセッション」というセグメントを掛けてみます。

設定 > コンバージョン で、下記の赤線で囲んだイベント(CVに設定したイベント)を発生させたセッションというセグメントを作ります。



「コンバージョン」については、当セミナーのセミナーアーカイブ <https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/747> もご活用ください。

コンバージョン名 ↓	件数	変化率	値	変化率	コンバージョンとしてマークを付ける ①
purchase	133	-	¥1,126,815	-	<input type="checkbox"/>
ga4_thanks20220701	0	0%	0	0%	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220616	18	↑ 20.0%	140,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220609	7	↓ 58.8%	30,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220602	7	↓ 68.2%	30,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220526	5	↓ 66.7%	20,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220519	7	↓ 66.7%	30,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220512	7	↓ 58.8%	20,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220428	7	↓ 58.8%	20,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220421	10	↓ 52.4%	50,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220414	5	↓ 64.3%	30,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220407	12	↓ 29.4%	70,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220331	14	↓ 26.3%	70,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220324	75	↑ 294.7%	50,000	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220317	8	↓ 65.2%	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220310	0	↓ 100.0%	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_thanks20220303	0	↓ 100.0%	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>
ga4_inquiries_thanks	0	0%	0	0%	<input checked="" type="checkbox"/>

「空白」から作成 (9)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

今回は、「セッション セグメント」を選択。

× セグメントの新規作成

カスタムセグメントを作成
作成するセグメントのタイプを選択します

- ユーザーセグメント
商品を購入したことがあるユーザーなど。
- セッションセグメント**
キャンペーン A 経由のすべてのセッションなど。
- イベントセグメント
特定の地域で開催されたすべてのイベントなど。

おすすめのセグメント
お客様におすすめのその他のセグメント

全般 テンプレート 予測可能 新規

- 最近のアクティブユーザー
最近アクティブだったユーザー
- 非購入者
購入しなかったユーザー
- 購入者
購入したユーザー

「空白」から作成 (10)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

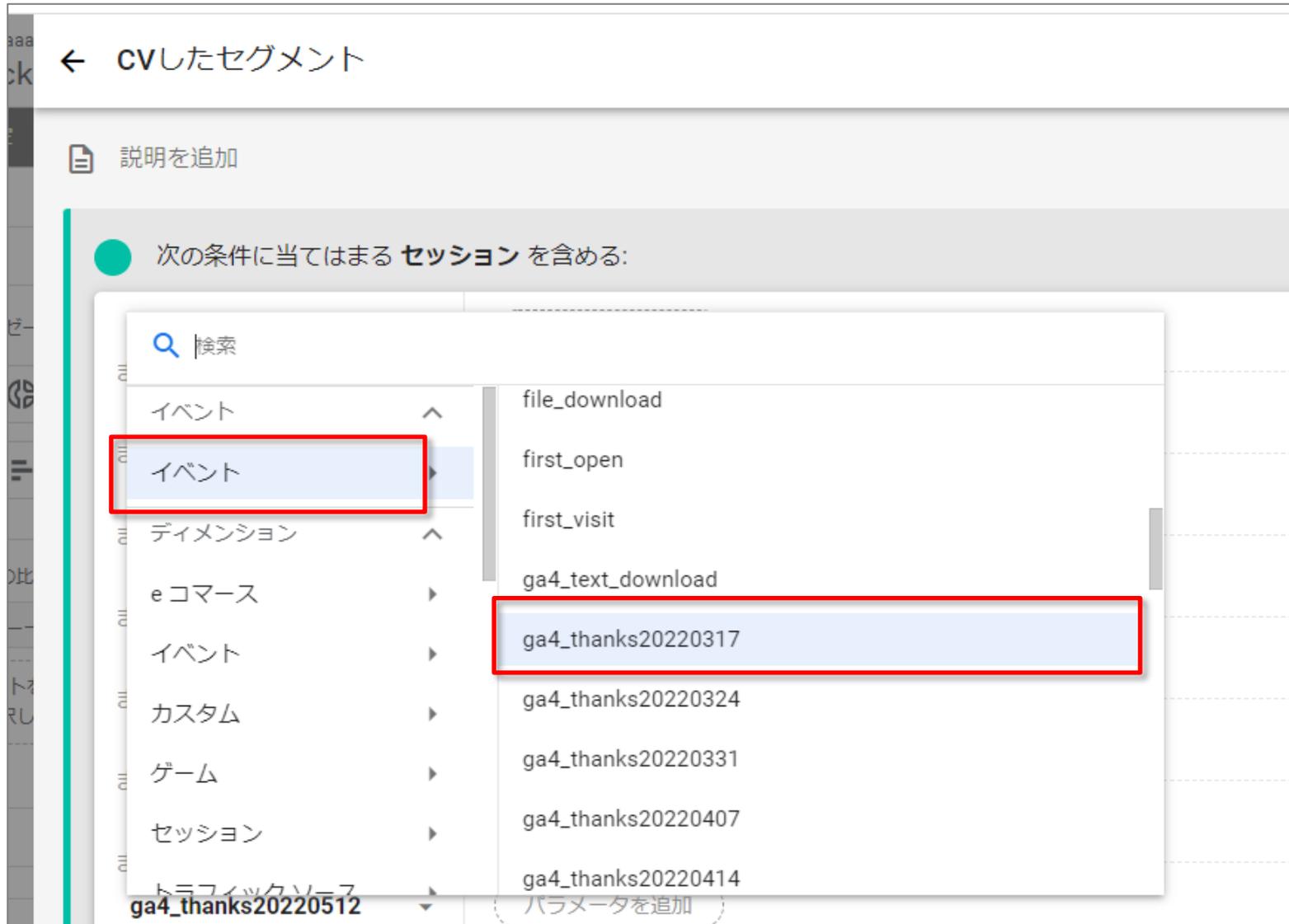
「新しい条件を追加」をクリック。

The screenshot shows a web interface for creating segments. At the top, there is a breadcrumb navigation: ← CVしたセグメント |. Below this is a section titled '説明を追加' (Add description). The main area is a list of conditions for a session, starting with a green circle and the text '次の条件に当てはまる セッション を含める:' (Include sessions that match the following conditions:). A red box highlights a button labeled '新しい条件を追加' (Add new condition) with a dropdown arrow. To the right of this button is an 'OR' button. Below the highlighted button is an 'AND' button. At the bottom of the interface, there are two more options: '+ 条件グループを追加' (Add condition group) and '+ 除外するグループを追加' (Add exclusion group).

「空白」から作成 (11)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

CVに設定してあるイベントを選択します。



「空白」から作成 (12)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

CVに設定してあるイベントが複数ある場合は「または」で繋げて選択。
「保存」をクリック。

← CVしたセグメント

キャンセル 保存

説明を追加

次の条件に当てはまる セッション を含める:

ga4_thanks20220317	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220324	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220331	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220407	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220414	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220421	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220428	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220512	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220519	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220526	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220602	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220609	▼	パラメータを追加
または		
ga4_thanks20220616	▼	パラメータを追加

OR

オーディエンスを作成する

サマリー

このセグメントのユーザー数
3月5日~4月3日

36
すべてのユーザーの 2.05%

一致 除外

36

このセグメントのセッション数

69
すべてのセッションの 1.15%

「空白」から作成 (13)

このパートは「セグメント」の回の再掲載となります。

CVに設定したイベントがあるセッションのセグメントを掛けました。

The screenshot shows the Google Analytics interface for a GA4 property. The left sidebar contains navigation icons and a menu. The main content area is divided into several sections:

- 変数 (Variables):** Data search name: 日次セッション+セグメント. Custom date range: 3月5日~2022年4月3日.
- セグメント (Segments):** A list of segments including 'mobile or tablet', 'mobile', '新規訪問', '再訪問', 'CVしたセグメント', 'file_download', 'コミュニティ案内...', and 'セミナー一覧⇒セミ...'. The 'CVしたセグメント' segment is highlighted with a red box.
- タブの設定 (Tab Settings):** Includes '手法' (Method) set to '自由形式', 'ビジュアル化' (Visualization) options, 'セグメントの比較' (Segment Comparison) with 'CVしたセグメント' selected, 'ピボット' (Pivot) set to '最初の列', and '行' (Rows) set to '日付'.
- 自由形式 1 (Free Form 1):** A table showing session counts for various segments.

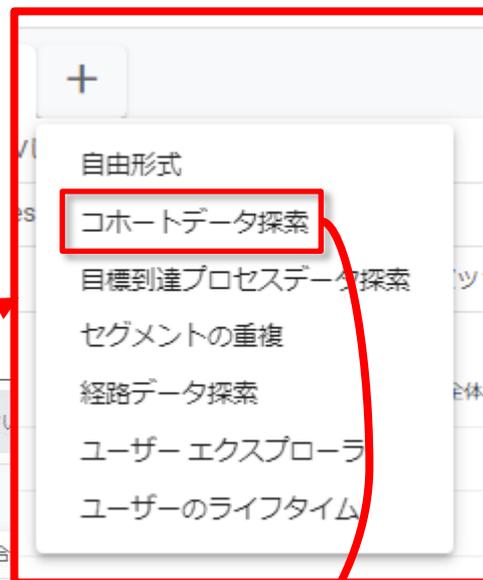
セグメント	CVしたセグメント	合計
↓ 日付	セッション	セッション
合計	69 全体の 100.0%	69 全体の 100.0%
1 20220403	2	2
2 20220402	1	1
3 20220401	2	2
4 20220331	9	9
5 20220330	1	1
6 20220329	1	1
7 20220328	4	4
8 20220327	2	2
9 20220326	5	5
10 20220324	2	2
11 20220323	1	1
12 20220322	3	3
13 20220321	3	3
14 20220319	3	3
15 20220318	6	6
16 20220317	6	6
17 20220316	4	4
18 20220315	3	3

データ探索に手法を追加する

データ探索に手法を追加する(1)

「手法」とは「コホートデータ探索」などのデータの分析方法のことです。「空白」から作った新しいデータ探索には、「自由形式」の表がデフォルトで適用されます。**異なる(または同じ)手法のタブを追加する方法**は次のとおりです。

1. 上部にある「+」をクリックします。
2. 新しいタブで使用する手法を選択します。



例としてコホートデータ探索を選択しました。

3月26日～2022年3... 41人のユーザー	41	11	3
3月27日～2022年4... 1,627人のユーザー	1,627	115	68
4月3日～2022年4月...	563	57	26

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

データ探索に手法を追加する(2)

必要に応じて、タブ名をクリックして編集します。

データ探索からタブを複製または削除するには、その名前の右側にある下矢印をクリックします。

タブ名はクリックして編集することができます。

The screenshot shows the Google Analytics interface for a cohort analysis. The left sidebar contains filters for segments and dimensions. The main area displays a table of cohort data. A red box highlights the 'コホートデータ' tab name, and a red arrow points to a dropdown menu with '削除' (Delete) and '複製' (Duplicate) options.

	週 1	週 2	週 3	週 4	週 5	週 6
全ユーザー	4,102	333	199	122	74	38
利用ユーザー						18
3月5日～2022年3月... 10人のユーザー	10	0	1	0	1	2
3月6日～2022年3月... 176人のユーザー	176	30	16	33	25	20
3月13日～2022年3... 559人のユーザー	559	51	67	38	36	17
3月20日～2022年3... 390人のユーザー	390	42	21	17	12	
3月27日～2022年4... 1,627人のユーザー	1,627	115	68	34		
4月3日～2022年4月... 563人のユーザー	563	57	26			
4月10日～2022年4... 418人のユーザー	418	38				
4月17日～2022年4... 359人のユーザー	359					

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zip_py=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ディメンション、指標、セグメントを
変数に追加する

ディメンション、指標、セグメントを変数に追加する (1)

データ探索では、「変数」という用語は、Google アナリティクス アカウントから取得した「ディメンション」「指標」「セグメント」を表します。これらは、「変数」パネルや「タブの設定」パネルに表示されます。新しく作成したデータ探索には、デフォルトの変数セットが用意されています。変数を追加して、データ探索で使用したり、データをプリロードしてビジュアル表示を高速化したりすることもできます。

「変数」パネル

「タブの設定」パネル

新しく作成したデータ探索には、デフォルトの変数セットが用意されています。変数を追加して、データ探索で使用することもできます。

公式ヘルプ:
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

デバイス カテゴリ	desktop	mobile	tablet	合計
市区町村	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー
合計	782 全体の 70.71%	323 全体の 29.2%	7 全体の 0.63%	1106 全体の 100%
1 (not set)	101	112	1	212
2 Osaka	62	109	3	172
3 Minato City	52	9	0	60
4 Setagaya City	45	6	1	50
5 Yokohama	36	11	2	47
6 Chiyoda City	44	1	0	44
7 Shibuya City	36	4	0	39
8 Nagoya	28	9	1	34
9 Shinjuku City	25	8	1	32
10 Chiba	16	4	1	19

ディメンション、指標、セグメントを変数に追加する (2)

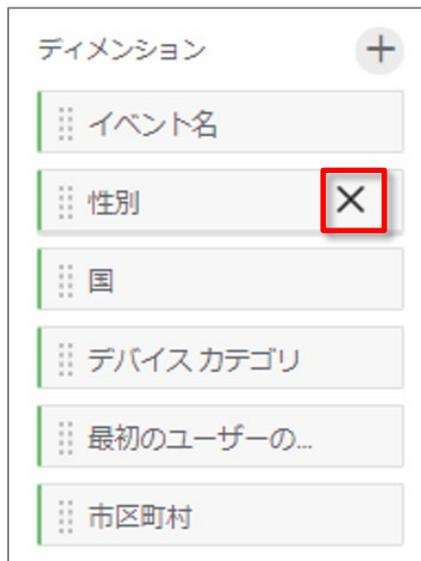
「変数」で、「ディメンション」「指標」「セグメント」の各セクションの右にある新しいアイテムの「+」をクリックします。

リストから目的の項目を選択して、「インポート」をクリックします。(次ページ参照)

データ探索には、ディメンションと指標をそれぞれ 20 個まで適用できます。別の項目を追加できるように既存の項目を削除するには、「変数」パネルの項目にカーソルを合わせて [×] をクリックします。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9



ディメンション、指標、セグメントを変数に追加する (3)

リストから目的の項目を選択して、「インポート」をクリックします。

検索ボックス

インポート

ディメンションや指標をすばやく見つけるには、検索ボックスを使用します。

リストから目的の項目を選択

公式ヘルプ:
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タブの設定」に変数を追加する方法

「タブの設定」に変数を追加する方法(1)

「タブの設定」に変数を追加すると、現在のタブの手法にデータが適用されます。手法にデータを追加するには、次の操作を行います。

- 「変数」をダブルクリックすると、その変数は「タブの設定」のデフォルトの場所に適用されます。
- たとえば、「ディメンション」をダブルクリックすると、その「ディメンション」は「自由形式」データ探索の「行」セクションまたは「目標到達プロセス」データ探索（後述）の「内訳ディメンション」セクションに適用されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

The screenshot shows the Google Analytics interface for a report titled 'アナリティクス' (Analytics) for the property 'ga4-quick.and-aaa.com - GA4'. The 'Tab Settings' panel is open, showing the '手法' (Method) set to '自由形式' (Free form). The '変数' (Variables) section is highlighted with a red box, and a red arrow points from it to the 'Tab Settings' section. The '変数' section lists 'データ探索名: 自由形式', 'カスタム' (Custom) with a date range of '3月25日~2022年4月23日', and 'セグメント' (Segments) including '米国' (USA), 'ノーリファラー' (No referrer), '有料のトラフィック' (Paid traffic), 'モバイルトラフィック' (Mobile traffic), and 'タブレット' (Tablet). The 'ディメンション' (Dimensions) section lists 'イベント名' (Event name), '性別' (Gender), '国' (Country), 'デバイスカテゴリ' (Device category), '最初のユーザーの...' (First user's...), and '市区町村' (City/area/village). The '指標' (Metrics) section lists '利用ユーザー' (Active users), 'イベント数' (Event count), and 'トランザクション' (Transaction). The 'Tab Settings' section shows the '手法' (Method) set to '自由形式', 'ビジュアライゼーション' (Visualization) options, and the '行' (Rows) section with '市区町村' (City/area/village) selected. The '列' (Columns) section shows 'デバイスカテゴリ' (Device category) selected. The '最初の行' (First row) is set to 1, '表示する行数' (Number of rows to display) is 10, and 'ネストされた行' (Nested rows) is No. The '最初の列グループ' (First column group) is 1, and '表示する列グループ数' (Number of column groups to display) is 5.

「タブの設定」に変数を追加する方法 (2)

「変数」から「タブの設定」に変数をドラッグします。変数を選択すると、ドラッグできる場所がハイライト表示されます。

The screenshot shows the Google Analytics interface with the 'Tab Settings' panel open. The 'Rows' section is highlighted with a red box, showing '市区町村' as the row variable. The 'Columns' section is also highlighted with a red box, showing 'デバイス カテゴリ' as the column variable. A red arrow points from the text below to the 'デバイス カテゴリ' variable in the 'Columns' section.

デバイス カテゴリ	desktop	mobile	tablet	合計
市区町村	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー	↓利用ユーザー
合計	782 全体の 70.71%	323 全体の 29.2%	7 全体の 0.68%	1,106 全体の 100%
1 (not set)	101	112	1	212
2 Osaka	62	109	3	172
3 Minato City	52	9	0	60
4 Setagaya City	45	6	1	50
5 Yokohama	36	11	2	47
6 Chiyoda City	44	1	0	44
7 Shibuya City	36	4	0	39
8 Nagoya	28	9	1	34
9 Shinjuku City	25	8	1	32
10 Chiba	16	4	1	19

この例では「デバイス カテゴリ」を選択している。ドラッグできる場所がハイライト表示されている

公式ヘルプ:
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タブの設定」に変数を追加する方法 (3)

「タブの設定」で移動先をクリックし、リストから変数を選択します。

The screenshot shows the Google Analytics interface for a property named 'アナリティクス' (Analytics). The 'Tab Settings' (タブの設定) section is active, showing a list of variables. A red box highlights the 'List' (列) dropdown menu, which is open and showing a list of variables including 'デバイスカテゴリ' (Device Category), 'イベント名' (Event Name), '性別' (Gender), '国' (Country), '最初のユーザーのメディア' (Initial User's Media), and '市区町村' (City/Town/Village). A red arrow points from the text '「タブの設定」で移動先をクリックし、リストから変数を選択します。' to the 'デバイスカテゴリ' option in the dropdown menu.

「タブの設定」で移動先をクリックし、リストから変数を選択します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

データの共有、エクスポート

データの共有

データ探索は、作成した時点では自分しか参照できませんが、他の人と共有することも可能です。

右上にある「データ探索を共有」分析を共有 をクリックします。

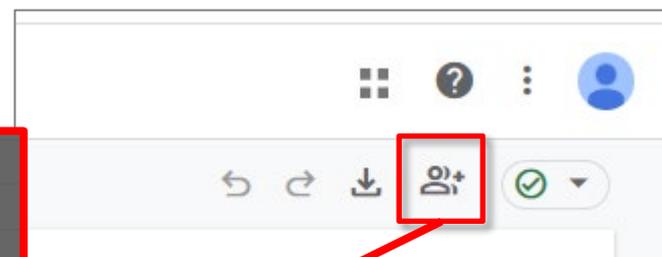
共有したデータ探索は、そのプロパティに対する閲覧者の役割を持つすべてのユーザーが参照できます（編集はできません）。

2	Osaka	62	109	3	172
3	Minato City	52	9	0	60
4	Setagaya City	45	6	1	50
5	Yokohama	36	11	2	47

他のユーザーと共有する

このデータ探索は、データ探索のプロパティの全ユーザーと読み取り専用モードで共有されます。

キャンセル 共有



公式ヘルプ:

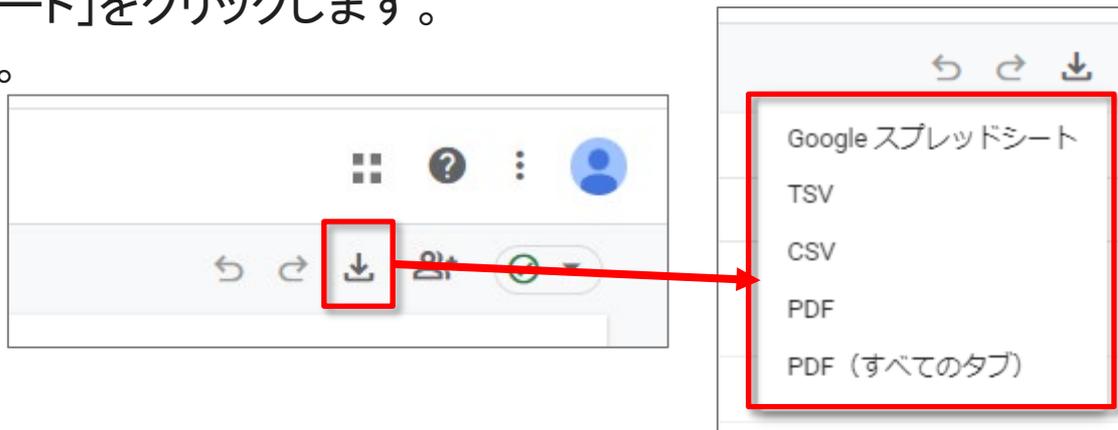
https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

データのエクスポート

他のツールで使用するためデータをエクスポートする方法は次のとおりです。

右上にある「データのエクスポート」をクリックします。
エクスポート形式を選択します。

- Google スプレッドシート
- TSV(タブ区切り形式)
- CSV(カンマ区切り形式)
- PDF
- PDF(すべてのタブ)



Google スプレッドシート、TSV、CSV の形式でエクスポートすると、選択されたビジュアル表示で使用可能なすべてのデータがエクスポートされます。現在視覚化されている内容より、データが多くなる場合があります。PDF にエクスポートした場合は、現在視覚化されているデータのみが保存されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/7579450?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

データ探索ツールの制限事項

データ探索ツールの制限事項

データ探索ツールには以下の制限事項があります。

- ユーザーあたり、プロパティごとに作成できるデータ探索は最大 200 件です。
- プロパティごとに共有できるデータ探索は最大 500 件です。
- データ探索ごとに適用できるセグメントは最大 10 個です。
- タブごとに適用できるフィルタは最大 10 個です。



必要な時に
ご参照ください

サンプリングとデータしきい値

サンプリングとデータしきい値

データ探索ツールを使用すると、大量のデータを対象に、カスタムクエリをすばやく実行することができます。ただし、データ探索のクエリに 1,000 万件を超えるイベントが使用される場合は、サンプルデータが用いられることもあります。

ユーザーのプライバシー保護のため、データ探索ツールとレポートは「データしきい値」(公式ヘルプ: <https://support.google.com/analytics/answer/9383630>) 適用の対象となります。「データしきい値」は、レポートやデータ探索を閲覧する際、データに含まれるシグナル(ユーザー属性、インタレストなど)から個別ユーザーの身元を推測できないようにするために設けられています。Google シグナルから提供されるユーザー属性情報やデータがデータ探索に含まれる場合、個々のユーザーを識別する可能性のあるデータは除外されることがあります。

データ探索にサンプリングまたは「データしきい値」が適用される場合、右上のアイコンが緑色から黄色に変わり、データに関する情報がツールチップに表示されます。



The screenshot shows the Google Analytics interface. In the top right corner, a warning icon (a triangle with an exclamation mark) is highlighted with a red box. A tooltip is displayed over this icon, containing the following text:

- 非サンプリングデータ: exploration
- このレポートは、使用可能なデータの 100% に基づいています。
- しきい値を適用しました
- このレポートにしきい値が適用されました。データ集計の最小値を満たした場合にのみ、アナリティクスのデータ (レポート、API、データのエクスポート) が返されます。 [詳細](#)

The background shows a table with columns for 'female' and '利用ユーザー' (Utilizing Users). The table data is as follows:

female	利用ユーザー	↓	利
	78		
全体の 13.22%			
	28		
	13		167

テンプレートギャラリー

テンプレートギャラリーの全体を見る

テンプレートギャラリーの全体を見るには、「テンプレート ギャラリー」をクリックします。

探索

テンプレートギャラリー

タイプ	氏名 ↓	オーナー	最終更新日 ↓	プロパティ	検索
自由形式		analytics and,a	16:11	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
nakata_セミナー用_日次セッション+		analytics and,a	14:23	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
nakata_平均エンゲージメント時間		analytics and,a	10:28	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
nakata_ページ別訪問数		analytics and,a	2022/04/14	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
nakata_入口ページ		analytics and,a	2022/04/08	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
nakata_ページ別離脱数		analytics and,a	2022/04/08	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
日別セッション数		analytics and,a	2022/04/08	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
ユーザー エクスプローラ		analytics and,a	2022/03/31	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
asada-/archives/834直前ページ		analytics and,a	2022/03/29	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
セグメントテスト		analytics and,a	2022/03/28	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮
おこた_中202		analytics and,a	2022/03/24	ga4-quick.and-aaa.com - GA4	⋮

テンプレートギャラリーの全体を見る

「テンプレート ギャラリー」ページの全体

← テンプレートギャラリー

手法

空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

セグメントの重複
ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？

ユーザー エクスプローラ
個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？

コホートデータ探索
ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？

ユーザーのライフタイム
ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？

使用例

ユーザー獲得
マーケティング活動はどの程度成功していますか？

コンバージョン
コンバージョンに至るまでのカスタマージャーニーはどのようなものですか？

ユーザーの行動
ユーザーは最初にアクセスした場所からアプリまたはサイト内をどのように移動していますか？

業種

e コマース
e コマースプラットフォームの状況はどうですか？

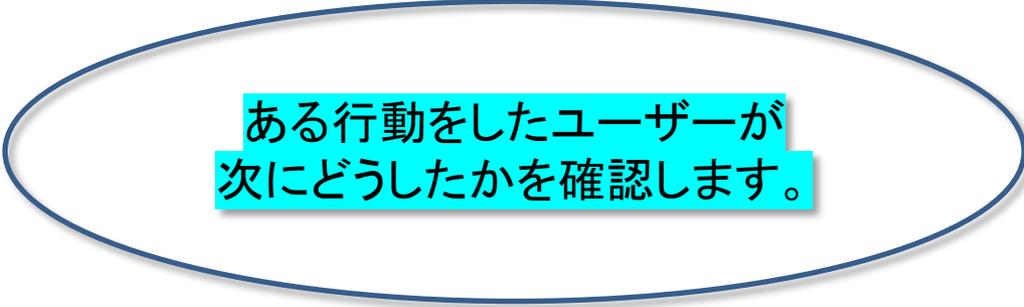
ゲーム
ゲームの「パフォーマンス」の状況はどうですか？

経路データ探索

経路データ探索

経路データ探索の手法を使用すると、次のようなことができます。

- 新規ユーザーがホームページを開いた後に開く上位のページを見つける
- アプリ除外の後にユーザーが行う操作を確認する
- ユーザーが操作不能になったことを示している可能性があるループ動作を発見する
- あるイベントがユーザーのその後の行動に及ぼす影響を特定する



ある行動をしたユーザーが
次にどうしたかを確認します。

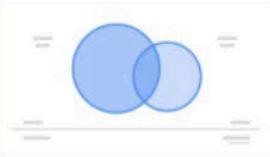
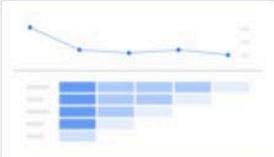
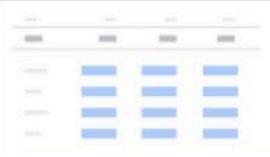
公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

経路データ探索を作成する (1)

画面上部で「経路データ探索」テンプレートを選択します。

← テンプレートギャラリー

手法

 <p>空白 新しいデータ探索を作成します</p>	 <p>自由形式 カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？</p>	 <p>目標到達プロセスデータ探索 複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？</p>	 <p>経路データ探索 ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？</p>	 <p>セグメントの重複 ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？</p>
 <p>ユーザー エクスプローラ 個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？</p>	 <p>コホートデータ探索 ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？</p>	 <p>ユーザーのライフタイム ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？</p>		

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

経路データ探索を作成する (2)

データ探索の始点として使用するデータの種類を選択します。
デフォルトで用意されているものを使ってもいいのですが、最初から自分で作る時は、「最初からやり直す」をクリックします。

The screenshot shows the Google Analytics path exploration tool interface. The top navigation bar includes the '最初からやり直す' (Start over) button, which is highlighted with a red box. The main area displays a path exploration diagram with three steps: '始点' (Start), 'ステップ+1' (Step +1), and 'ステップ+2' (Step +2). The path starts with 'イベント名' (Event name) and leads to 'page_view' (232) and 'session_start' (18). The 'session_start' node is further broken down into 'first_visit' (8) and '他 9 個' (Other 9 items, 167). The 'page_view' node is broken down into '他 5 個' (Other 5 items, 321). The left sidebar shows the '変数' (Variables) and 'タブの設定' (Tab settings) sections, including 'データ探索名' (Data exploration name), 'カスタム' (Custom) filters, 'セグメント' (Segments), 'ディメンション' (Dimensions), 'ノードの種類' (Node types), and '内訳' (Breakdown).

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

経路データ探索を作成する (3)

右側にある「始点」でディメンションを選択するか、「タブの設定」>「ノードの種類」のリストからディメンションをドラッグして「始点」にドロップします。

現在は、「イベント名」または「ページタイトルとスクリーン名」「ページタイトルとスクリーンクラス」のノードの種類を選択できます。ステップとノードについては、後ほど詳しく解説します。

ノードの種類

ノードの種類

- イベント名
- ページタイトルと...
- ページタイトルと...

【選択方法1】
クリックして選択

【選択方法2】
ドラッグ&ドロップ

イベント名
ページタイトルとスクリーン名
ページタイトルとスクリーンクラス

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

経路データ探索を作成する (4)

ディメンションの「値」を選択します。

The screenshot shows the Google Analytics path exploration interface. On the left sidebar, under the 'Dimensions' section, the 'Value' option is selected and highlighted with a red box. The main area displays a path exploration flowchart for 'All Users'. The flow starts with 'Event Name' (572), followed by 'Page View' (232), and ends with 'Event Name' (18). The flowchart also shows other metrics like 'session_start' (18), 'first_visit' (8), and '他 9 個' (167). A red text box at the bottom right of the screenshot states: '値' (Value) 'ここではイベント数が選択されている。' (Here, the event count is selected).

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

経路データ探索を作成する (5)

新しい経路データ探索が表示されます。左側が選択した始点です。右側の [ステップ + 1] には、その始点の後にユーザーが閲覧した画面や発生させたイベントが、上位 5 つまで表示されます。

The screenshot displays the Google Analytics Path Exploration interface. The main view shows a path starting with 'session_start' (572), followed by 'page_view' (232), and then 'session_start' (18). The 'ステップ+1' (Step +1) section is highlighted with a red box, showing a dropdown menu with 'イベント名' (Event name) selected. A red arrow points from this dropdown to a larger, zoomed-in view of the 'ステップ+1' section, which also shows the 'イベント名' dropdown menu. The zoomed-in view shows the path starting with 'session_start' (572), followed by 'page_view' (232), and then 'session_start' (18). The 'ステップ+1' section is highlighted with a red box, showing a dropdown menu with 'イベント名' (Event name) selected. The zoomed-in view also shows the 'ステップ+2' section with a dropdown menu for 'イベント名'.

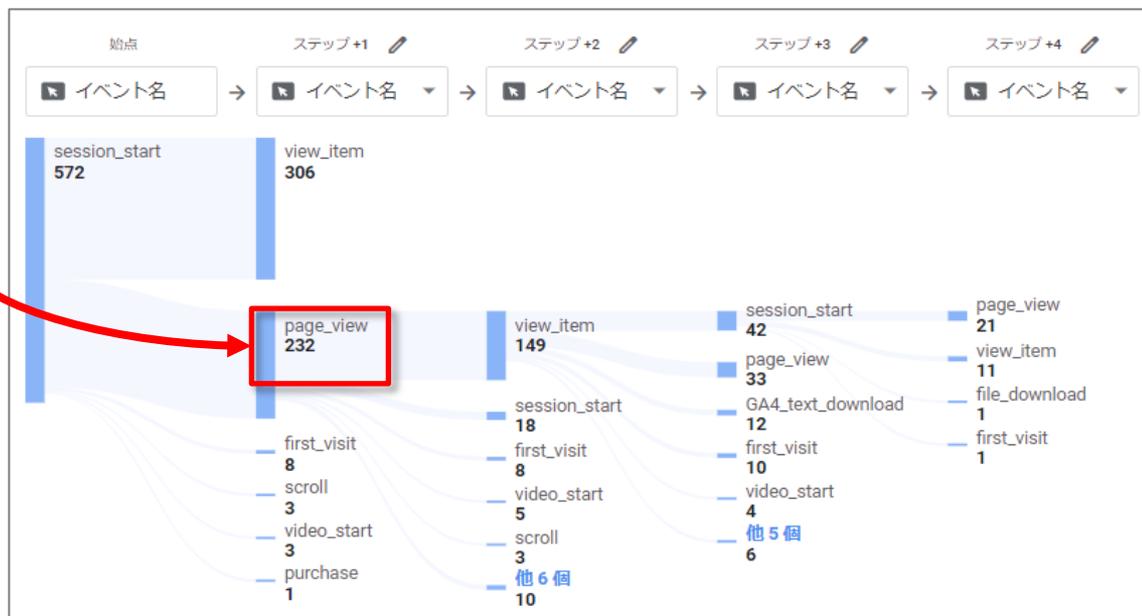
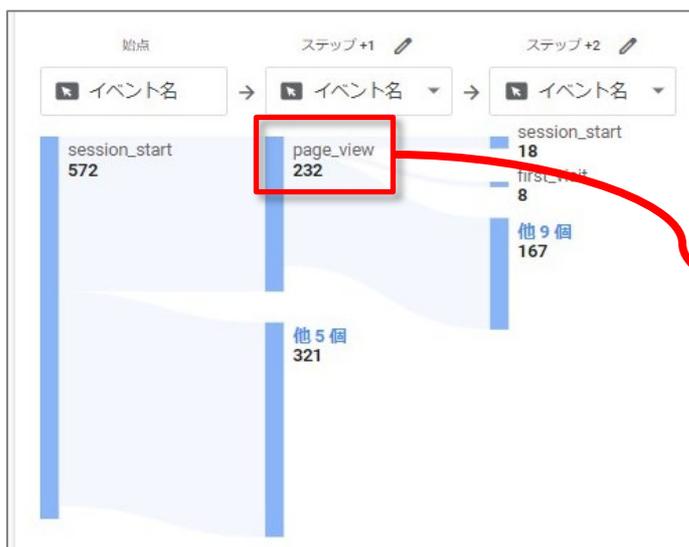
公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーがたどった次のステップを確認する (1)

ユーザーがたどった次のステップを確認するには、**グラフ内のデータポイントをクリックします** (経路データ探索のデータポイントは「ノード」と呼ばれます)。

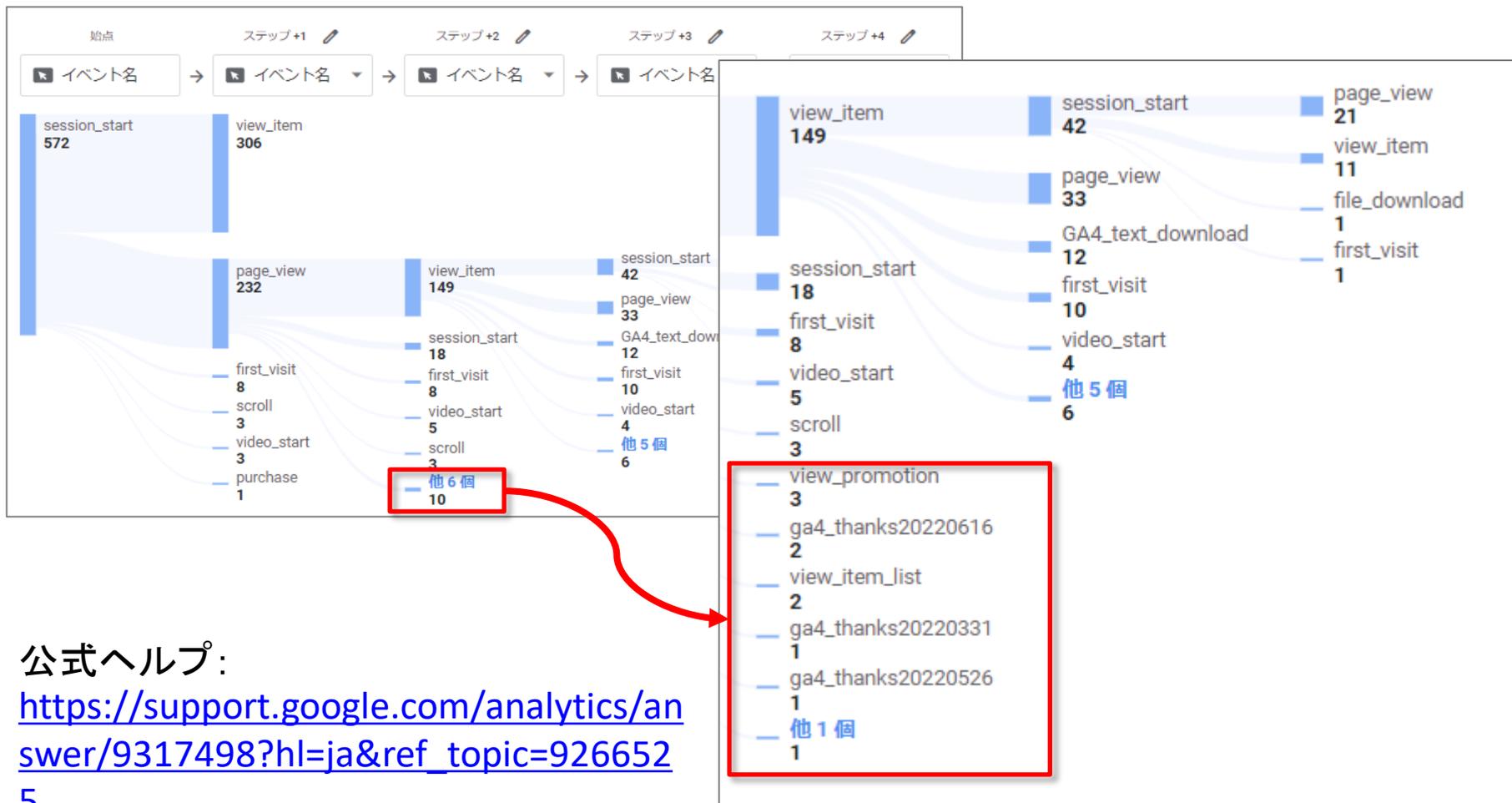
ノードをクリックして展開し、新しいステップを追加します。ノードをもう一度クリックすると、折りたたむことができます。グレーのテキストで表示されているノードはユーザーがたどった経路の最後にあり、展開することはできません。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーがたどった次のステップを確認する (2)

デフォルトでは、グラフにはステップ内のノードの上位 5 個が表示されます。「他〇個」をクリックすると、ステップごとに最大 20 個のノードを追加できます。上位 20 個以外のノードは「その他」のノードとしてまとめられます。



公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=926652

5

ユーザーがたどった前のステップを確認する (1)

経路データ探索のデフォルト設定では、特定のイベントまたはページを起点として、その後のユーザー行動が表示されます。これに対して、特定のイベントまたはページを基準に、**そこに至るまでにユーザーがたどってきた経路を遡行的(流れをさかのぼっていくこと)に探索することも可能です**。購入やコンバージョンといったイベントを基準(終点)に指定して、ユーザーがそこへ到達するさまざまな経路を探索することにより、エクスペリエンス改善に役立つインサイトが得られます。

遡行型の経路データ探索を作成するには:

1. 前述の手順に沿って、新しい「経路データ探索」を作成します。
2. **画面右上の [最初からやり直す] をクリックします。**

The screenshot shows the Google Analytics path exploration interface. On the left, the '変数' (Variables) panel is visible, showing the data exploration name 'nakata_セミナー_経路デー...' and the date range '3月25日~2022年4月23日'. The 'タブの設定' (Tab Settings) panel shows the method '経路データ探索' and the segment 'セグメントをドロップするか選択してください'. The main area displays the path exploration configuration for '全ユーザー' (All Users), starting from 'イベント名' (Event Name) and moving through steps 1 to 4. The '最初からやり直す' (Reset from start) button is highlighted with a red box in the top right corner.

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーがたどった前のステップを確認する (2)

「終点」ボックスをクリックして、経路の終点とするノードを指定します。
その後は通常の(順行型の)経路データ探索と同じように設定を行います。

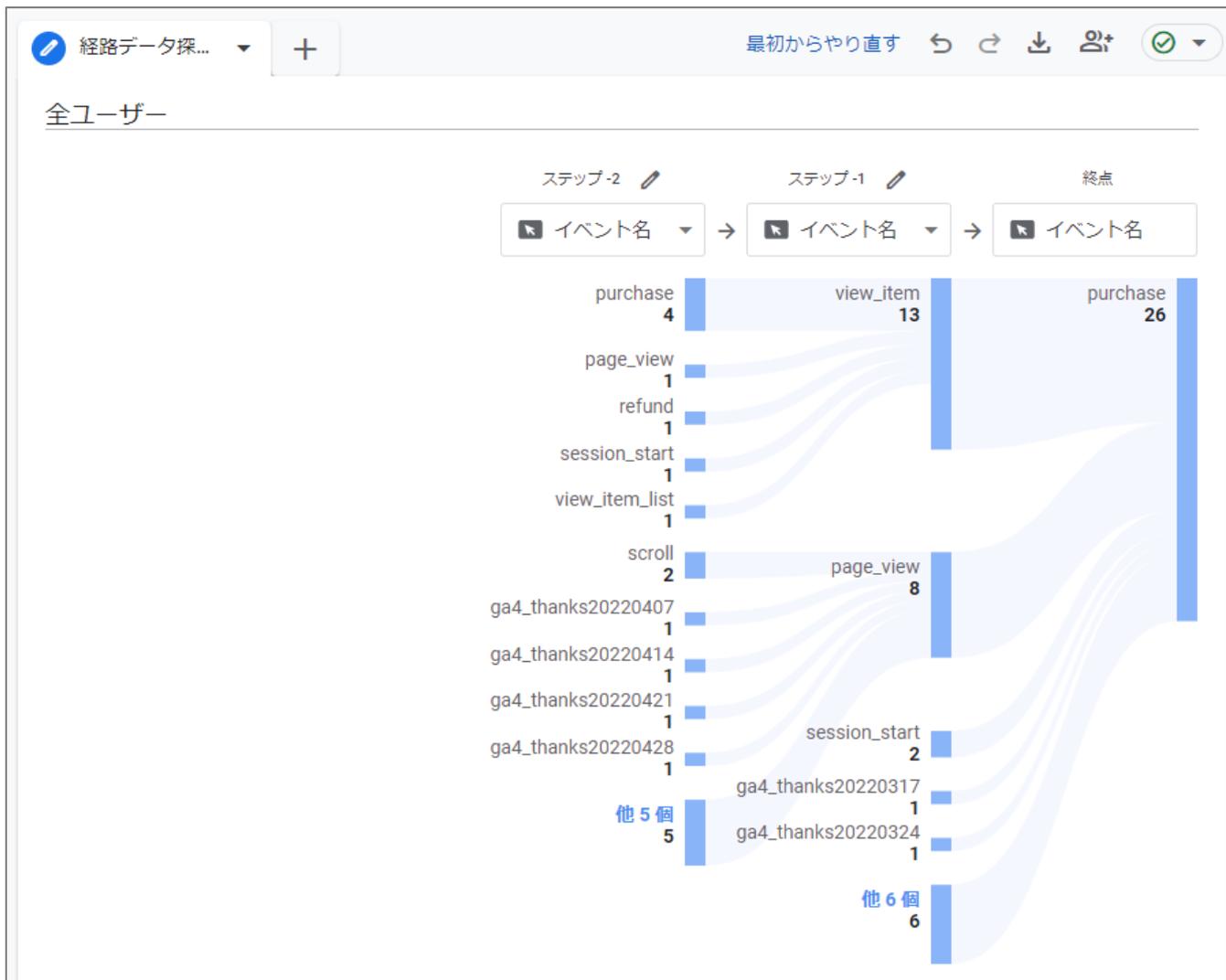
The screenshot shows the GA4 Analytics interface. The main window displays the '経路データ探索' (Path Exploration) tool. The '始点' (Start) and '終点' (End) boxes are visible. A red box highlights the '終点' box, and a red arrow points to a modal window titled '始点の選択' (Start Selection). The modal window shows a list of search results, with a red box highlighting the 'ページタイトルとスクリーン名' (Page Title and Screen Name) option.

ここでは例として、「ページタイトルとスクリーン名」を選択しています。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーがたどった前のステップを確認する (3)

遡行的(流れをさかのぼっていくこと)に探索する場合は、このようになります。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (1)

経路データ探索ではツリーグラフを使って、イベントストリーム、ユーザーが発生させたイベントのコレクション、ユーザーが閲覧した画面が示されます。

経路データ探索のグラフは、以下の要素で構成されます。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (2)

始点 / 終点

始点は、探索する経路の起点となる画面またはイベントで、ビジュアル表示の一番左の列に表示されます。

たとえば、さまざまなカテゴリの靴(紳士用、婦人用、スポーツ用など)を選択できるページを始点としてeコマースの経路が開始されるケースがあります。

終点とは、遡行的な探索を行う場合に、経路の終わりとして設定する画面またはイベントで、ビジュアル表示の一番右の列に表示されます。

同じ経路データ探索の中で指定できるのは始点または終点のどちらか一方です。両方を同時に指定することはできません。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (3)

ステップ

ステップはグラフ内の列です。各ステップは、始点の後または終点の前にユーザーが閲覧した画面、または発生させたイベントを表します。

靴の販売店の例では、始点に設定した商品カテゴリ選択ページの次にユーザーが閲覧した画面や発生させたイベントが、[ステップ + 1] 列に一覧表示されます。

ノード

ノードはステップ内のデータポイントであり、経路内のそのポイントにおけるユーザーやイベントの数を表します。

たとえば、[ステップ + 1] の [紳士靴] ノードは、そのページを開いた買い物客の数や、そのページからトリガーされたイベントの数を表します。

ノードの種類は、グラフの各ステップに表示されるディメンション値を表します。新しい経路データ探索を作成する際に始点のノードの種類を設定します。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (4)

ステップのノードの種類は、ステップの上のメニューを使用して切り替えることができます。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (5)

経路

経路とは、指定された期間内に1つまたは複数のステップで発生する特定のノードのシーケンスを指します。

経路の算出方法

通常(順行型)の経路データ探索では、指定された始点を基準としてイベントストリームを分析し、始点の直後にユーザーが閲覧した画面、または発生させたイベントを特定します。

逆行型の経路データ探索の場合はこの逆で、指定された終点を基準にイベントストリームを分析し、終点の直前に閲覧された画面または発生したイベントを特定します。

特定された画面およびイベントが集約されたものが、経路として表示されます。各ノードに表示されている数字は、経路内にあるその特定のポイントに寄与したユーザーやイベントの合計数を表します。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (6)

経路とセッション

経路は、始点または終点として選択したディメンション値の最初のインスタンスを使用して、ユーザーのイベントストリームから算出されます。

選択した期間によっては、経路は1つまたは複数のセッションにまたがる場合があります。ユーザーが非アクティブ状態になってから30分経過すると、新しいセッションが始まります。経路が複数のセッションにまたがる場合、ノードのデータはすべてのセッションを集約したものになります(P80をご参照ください)。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

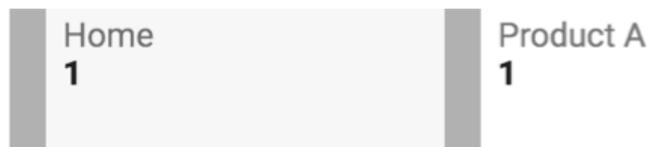
[参考資料] 経路データ探索の仕組み (7)

シングルセッションの例

同じセッションで、ユーザーが以下の画面を開くとします。

ホーム > 商品 A > ホーム > 商品 B

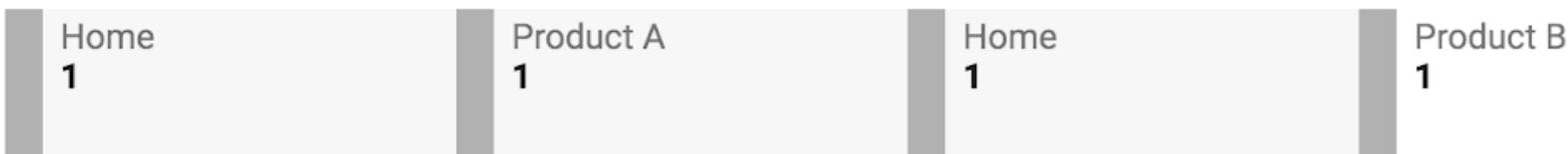
以下の画像は、ホーム screen_view イベントの最初のインスタンスを始点として使用し、ノードを展開してステップを追加することによって、このユーザーの行動を経路データ探索で可視化する仕組みを示しています。



始点と「ステップ + 1」を示す経路の初回ビュー。



「ステップ + 2」が展開された経路。



「ステップ + 3」が展開された経路。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (8)

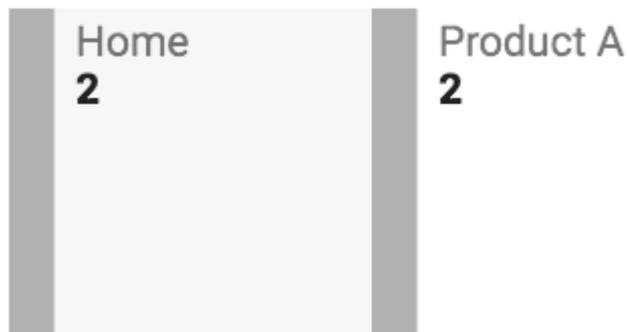
クロスセッションの例

1 週間のうちに、2 つの異なるセッションで、同一ユーザーが以下の操作を行うとします。

セッション 1: ホーム > 商品 A > 商品 B > ホーム > 商品 C

セッション 2: ホーム > 商品 A > 購入手続き

この経路の初回ビューのイベント数は、以下のように表示されます。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

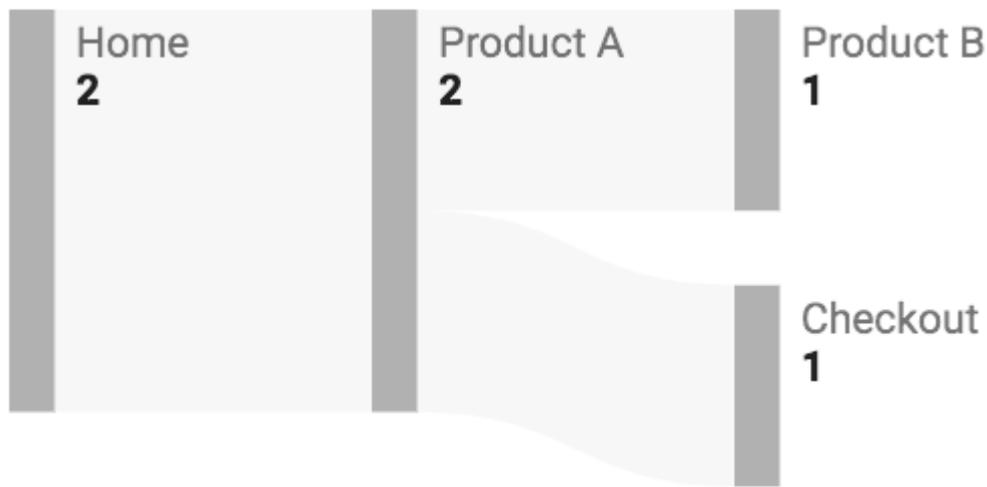
[参考資料] 経路データ探索の仕組み (9)

この経路を探る方法は 2 通りあります。

セッション 1: ホーム > 商品 A > 商品 B > ホーム > 商品 C

セッション 2: ホーム > 商品 A > 購入手続き

集約された経路を表示するには、[商品 A] のノードを展開します。これにより「ステップ + 2」が追加され、各セッションがそれぞれ個別の経路として表示されます。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

[参考資料] 経路データ探索の仕組み (10)

クロスセッション(=2つ以上のセッションによる経路)の完全な経路を確認するには、すべてのノードを展開して、始点以降の8つのステップを表示します。



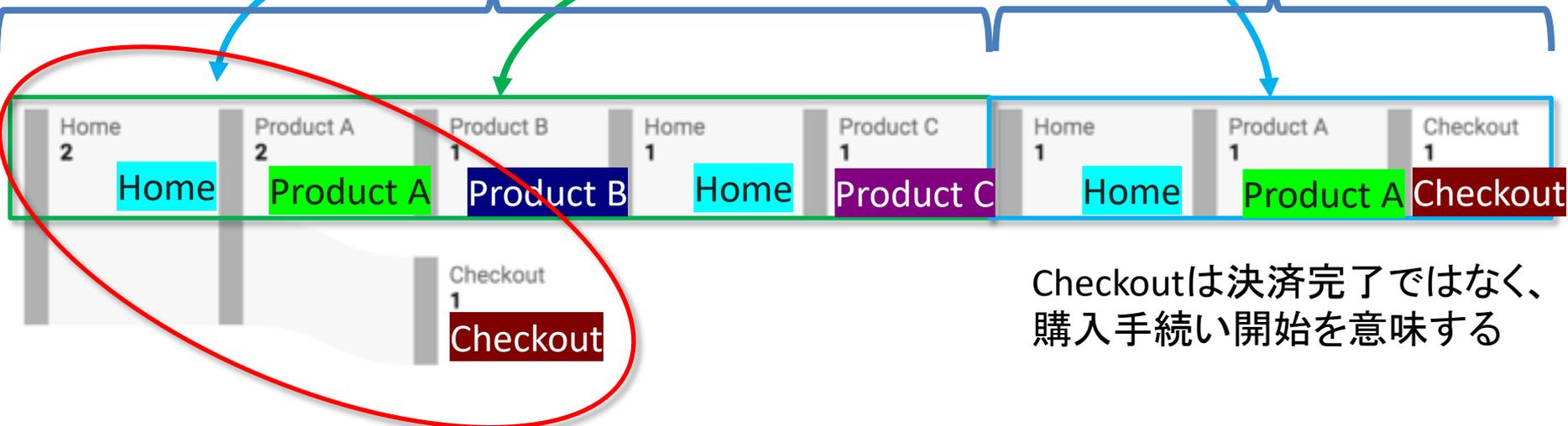
セッション 1: Home > Product A > Product B > Home > Product C

セッション 2: Home > Product A > Checkout

1 週間のうちに、2 つの異なるセッションで、同一ユーザーが以下の操作を行うとします。

セッション1

セッション2



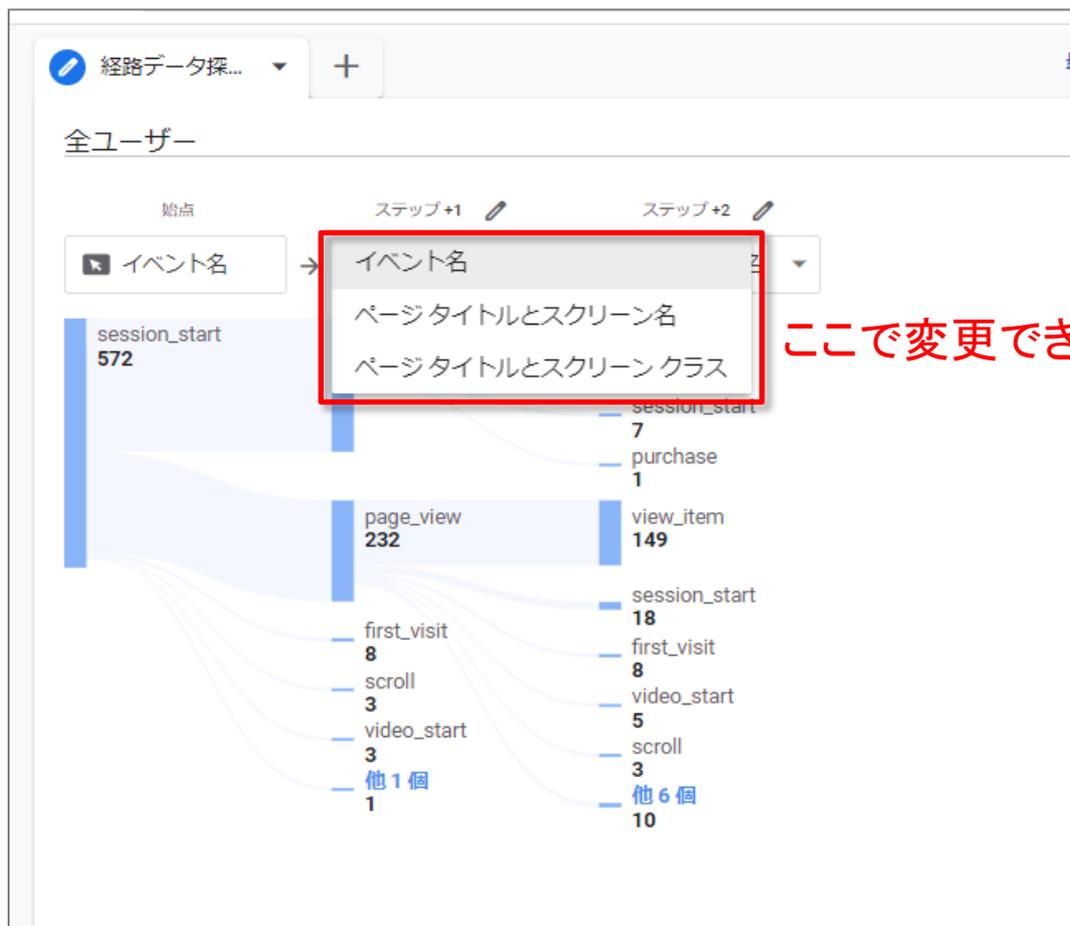
Checkoutは決済完了ではなく、
購入手続き開始を意味する

「セッション2」の動きがここにも出てくる

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

各ステップに表示されるデータの種類を変更する

ノードタイプにより、ステップに表示される情報の種類が決まります。特定のステップでそのノードタイプを表示するには、**そのステップの上部にあるメニュー**を使用します。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

データ探索の指標を変更する (1)

経路データ探索では、デフォルトで、グラフ内にある各ノードのイベント数が算出されます。異なる指標の算出は簡単に適用できます。

指標を適用するには:

左側の「変数」で、サポートされている指標の1つをリストから選択し、それを「タブの設定」の該当欄にドラッグします。

The screenshot shows the Google Analytics interface for path exploration. The left sidebar is divided into two main sections: '変数' (Variables) and 'タブの設定' (Tab Settings). In the '変数' section, under '指標' (Metrics), 'イベント数' (Event Count) is selected. In the 'タブの設定' section, under '値' (Value), 'イベント数' is also selected. The main area shows a path exploration graph with nodes like 'session_start', 'view_item', and 'page_view'.

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

データ探索の指標を変更する (2)

現在、以下の指標がサポートされています。

イベント数

「イベント数」の指標では、経路の各ノードで発生したイベントの数がカウントされます。イベント数は、データ探索期間内のすべてのユーザーとすべてのセッションで集計された結果です。

たとえば、同じ 30 分間でユーザーがホームページを開き、商品ページ(Product A)に移動して、別の商品ページ(Product B)に移動する前にそのホームページに戻った場合、経路にはそのホームページの表示を意味する 2 つのホーム screen_view イベントと、各商品ページの表示を意味する screen_view イベント 1 つずつが最初のステップに表示されます。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

データ探索の指標を変更する (3)

ユーザーの合計数

「ユーザーの合計数」の指標は、データ探索期間内に画面を表示したり、イベントをトリガーしたりしたユニークユーザーの数を表します。

たとえば、選択された期間内に、ユーザーがホームページを開き、商品ページに移動して、別の商品ページに移動する前にそのホームページに戻った場合、経路には始点にホームページのユーザーが 1人と、最初のステップの各商品に商品ページのユーザーが 1人表示されます。

「ユーザーの合計数」は、ユニークユーザーの数です。（「イベント」は発生回数をカウントします。）ユーザーが同じ開始ノードを共有する複数の経路をたどった場合、共有されるノード内のユーザー数は、共有されないノード内のユーザー数の合計より少なくなります。これは、ユーザーが共有ノードのユニークユーザー数に複数回寄与していないためです。

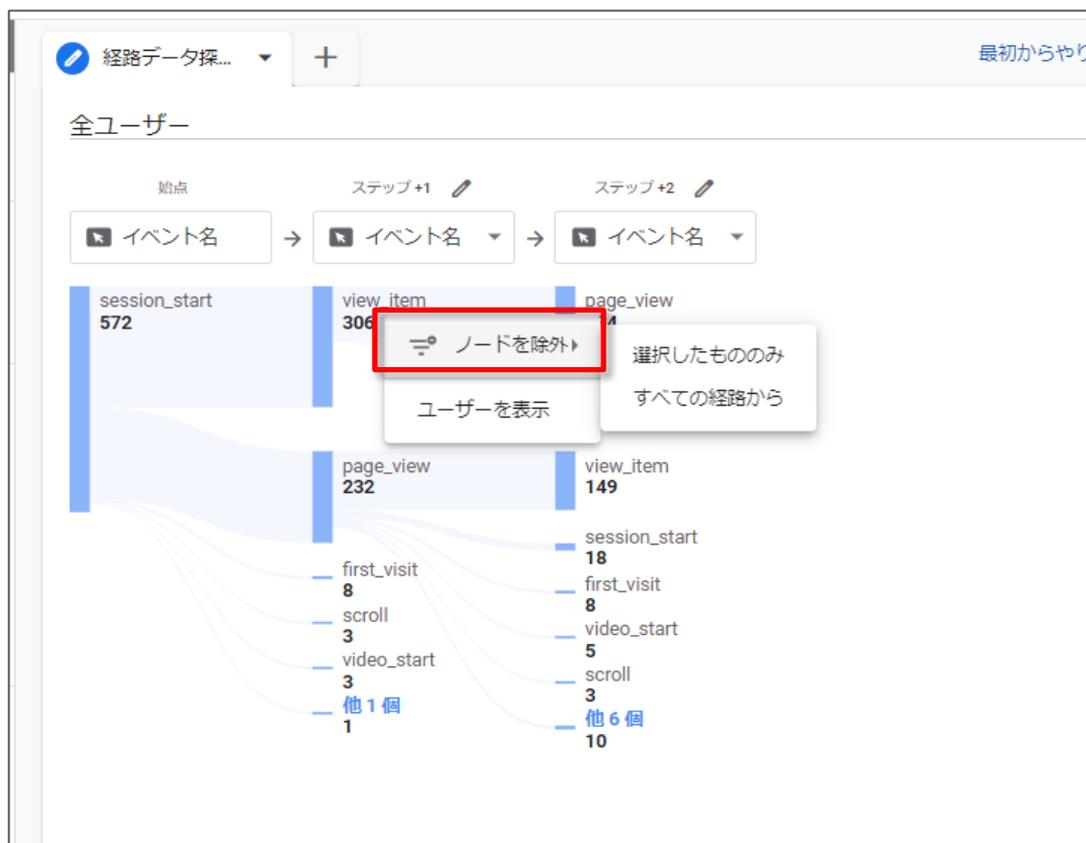
公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ノードを除外する (1)

関連性がないノードを削除することができます。ノードを除外するとグラフで非表示になりますが、経路の算出方法は変更されません。経路の算出に使用される前にイベントストリームからデータを除外するには、セグメントの適用をおすすめします。

グラフからノードを除外するには:

ノードを右クリックします。
「ノードを除外」をクリックします。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ノードを除外する (2)

ノードを除外する方法を指定します。

選択したもののみ:

このオプションでは、現在のステップの現在の経路からノードが除外されます。このノードからこの経路をたどって行われた後続のステップはすべてデータ探索から削除されます。

すべての経路から:

このオプションでは、データ探索のすべてのステップにあるすべての経路からノードが除外されます。

除外したノードは、[タブ設定] の [ノードフィルタ] に一覧で表示されます。除外したノードを再度追加するには、フィルタの 1 つにカーソルを合わせて [X] をクリックします。

The screenshot shows the Google Analytics interface with a menu open over the 'view_item' node (306). The menu options are 'ノードを除外' (Exclude Node) and 'ユーザーを表示' (Show User). The 'ノードを除外' option is selected, and a sub-menu is visible with two options: '選択したもののみ' (Selected only) and 'すべての経路から' (From all paths). An example (例) is shown in a red box, where the 'すべての経路から' option is selected, and the 'Node Filter' settings are updated to 'すべてのパスで「view_item」を除外します' (Exclude 'view_item' from all paths).

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントを適用する

セグメントを使用すると、データ探索に含めたり、データ探索から除外したりするユーザーやイベントのサブセットを定義できます。

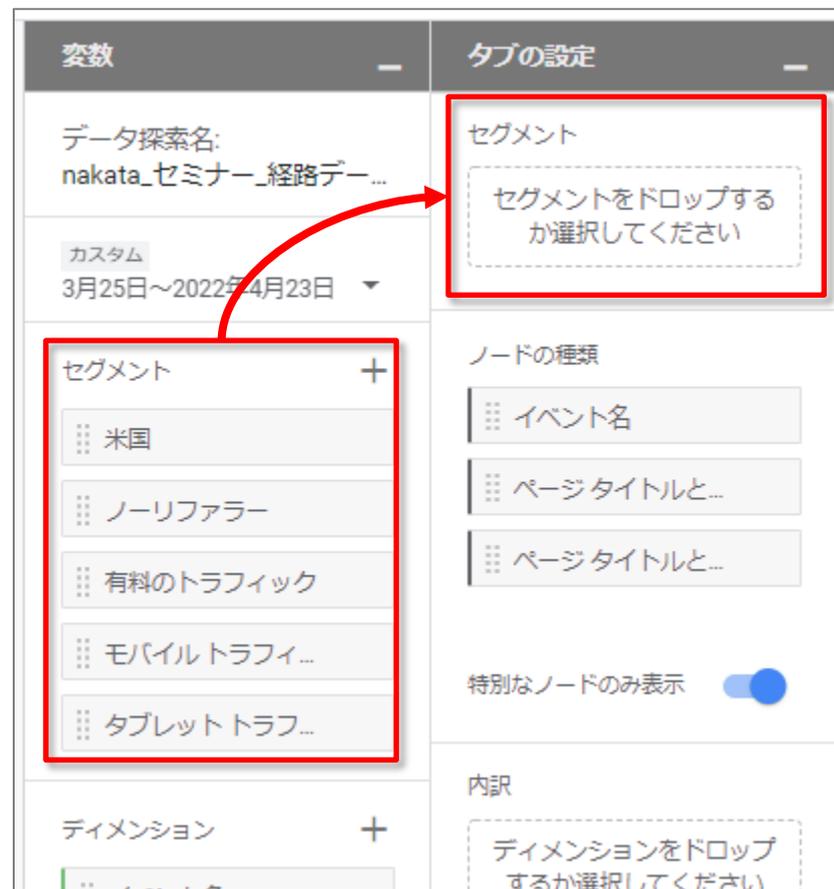
たとえば、コンバージョンに至ったユーザーやコンバージョンに至らなかったユーザーがたどった経路を調べることで、ユーザー行動の分岐点を確認することが可能です。

また、重要なイベントのサブセットに基づいて経路データ探索を作成することもできます。これは、セッション内に多数のイベントがあるものの、それらのうち特定のサブセットに絞って経路を確認したい場合に特に役立ちます。

「セグメント」については、当セミナーのセミナーアーカイブ

<https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/1001>
もご活用ください。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525



フィルタを適用する

利用可能な任意のディメンションと指標に基づいて、データ探索にフィルタを適用できます。

たとえば、選択したブラウザやオペレーティングシステムで発生した経路のみを表示することが可能です。

フィルタは、経路が算出される前にデータ探索に適用されます。

こちらの例では、ユーザーの合計数が5人以上というフィルターを作っています。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

内訳ディメンションを適用する (1)

内訳ディメンションを指定すると、経路のデータをそのディメンションの値ごとにグループ化することができます。たとえば国別やデバイスカテゴリ別の内訳表示が可能です。

内訳ディメンションを適用するには:

画面左側で、「変数」パネル内の既存ディメンションを「タブの設定」パネルの「内訳ディメンション」欄にドラッグします。

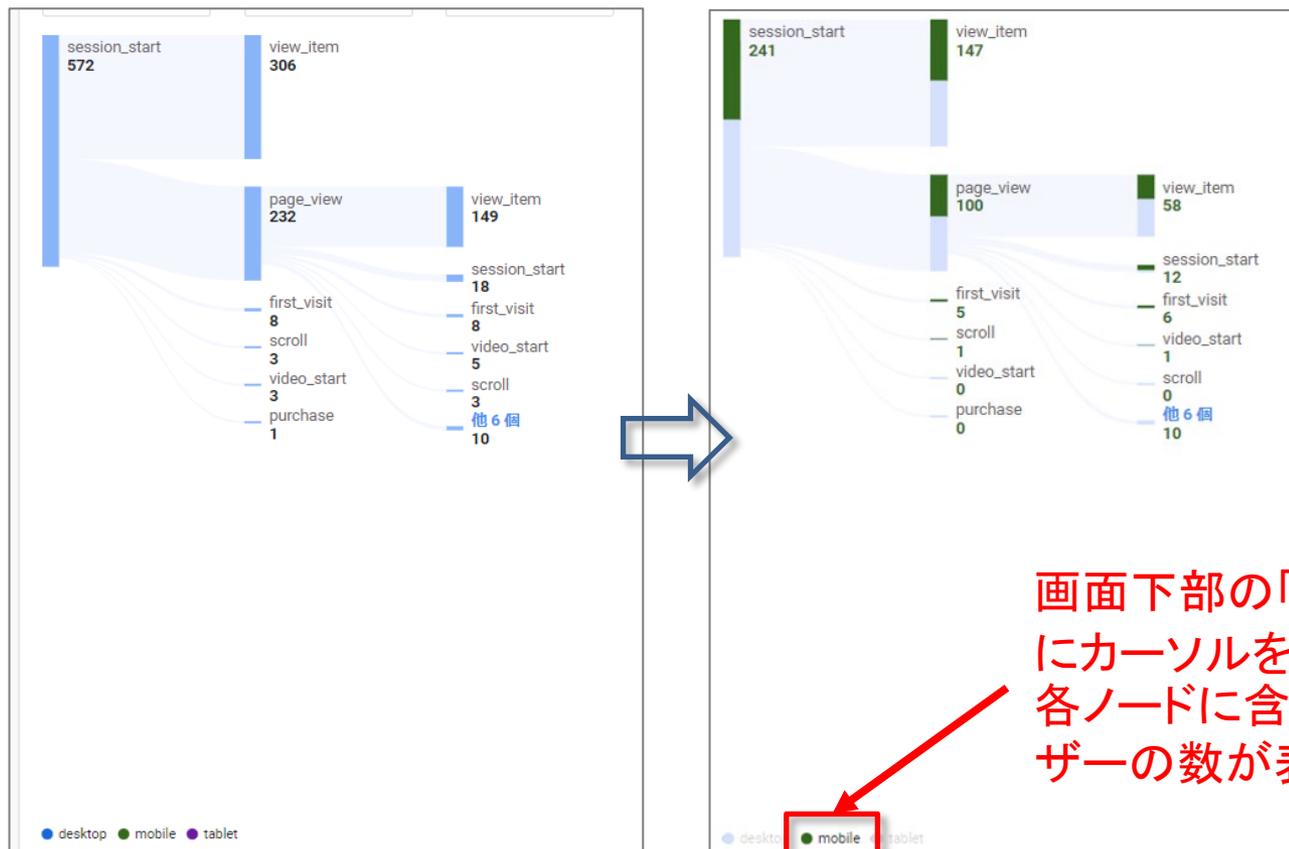
The screenshot shows the Google Analytics interface for a path exploration report. The left sidebar contains the '変数' (Variables) panel with 'ディメンション' (Dimensions) and '指標' (Metrics) sections. The 'ディメンション' section lists 'イベント名', '性別', '国', 'デバイスカテゴリ', and '最初のユーザーの...'. The '指標' section lists '利用ユーザー', 'イベント数', and 'ユーザーの合計数'. The main content area is divided into 'タブの設定' (Tab Settings) and '経路データ探索' (Path Exploration). The 'タブの設定' panel has a 'セグメント' (Segment) section with a dropdown menu, a 'ノードの種類' (Node Type) section with a list of nodes, and a '内訳' (Internal Breakdown) section with a dropdown menu. The '内訳' section is highlighted with a red box, and a red arrow points from the 'ディメンション' section to it. The '経路データ探索' panel shows a path exploration report with a flow diagram and a table of metrics.

ノードの種類	値
イベント名	306
ページタイトルと...	232
ページタイトルと...	149
セッション開始	572
view_item	306
page_view	232
view_...	149
first_visit	8
scroll	3
video_start	3
purchase	1

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

内訳ディメンションを適用する (2)

選択したディメンションの上位5つの値が、データ探索画面の下部に表示されます。値にカーソルを合わせると、各ノードに含まれるその値の件数が表示されます。たとえば下の図は、遡行型の経路データ探索で、内訳ディメンションとして「デバイス カテゴリ」を使用しています。画面下部の「mobile」(モバイル)にカーソルを合わせることで、各ノードに含まれるモバイルユーザーの数が表示されています。



公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスデータ探索

目標到達プロセスデータ探索

目標到達プロセスデータ探索では、**ユーザーがコンバージョンに至るまでのステップをビジュアル表示**し、各ステップでのユーザーの動向をすばやく確認できます。たとえば、見込み顧客がどのように買い物客になり、その後どのように顧客に変わるか、一見客がどのようにリピーターになるのかといったことです。この情報から、非効率なカスタマージャーニーや、放棄されるカスタマージャーニーの改善を図ることができます。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスデータ探索を作成する

画面上部で「目標到達プロセスデータ探索」テンプレートを選択します。

← テンプレートギャラリー

手法

空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

「標準の目標到達プロセス」(ステップ)または「使用する目標到達プロセスのグラフ」(折れ線グラフ) (1)

目標到達プロセスデータ探索

「標準の目標到達プロセス」(ステップ)または「使用する目標到達プロセスのグラフ」(折れ線グラフ)を選択します。使用する目標到達プロセスのグラフでは、すべてのステップを同時に表示することも、ビジュアライゼーションの上部にあるステップ名をクリックして特定のステップを詳しく調べることができます。

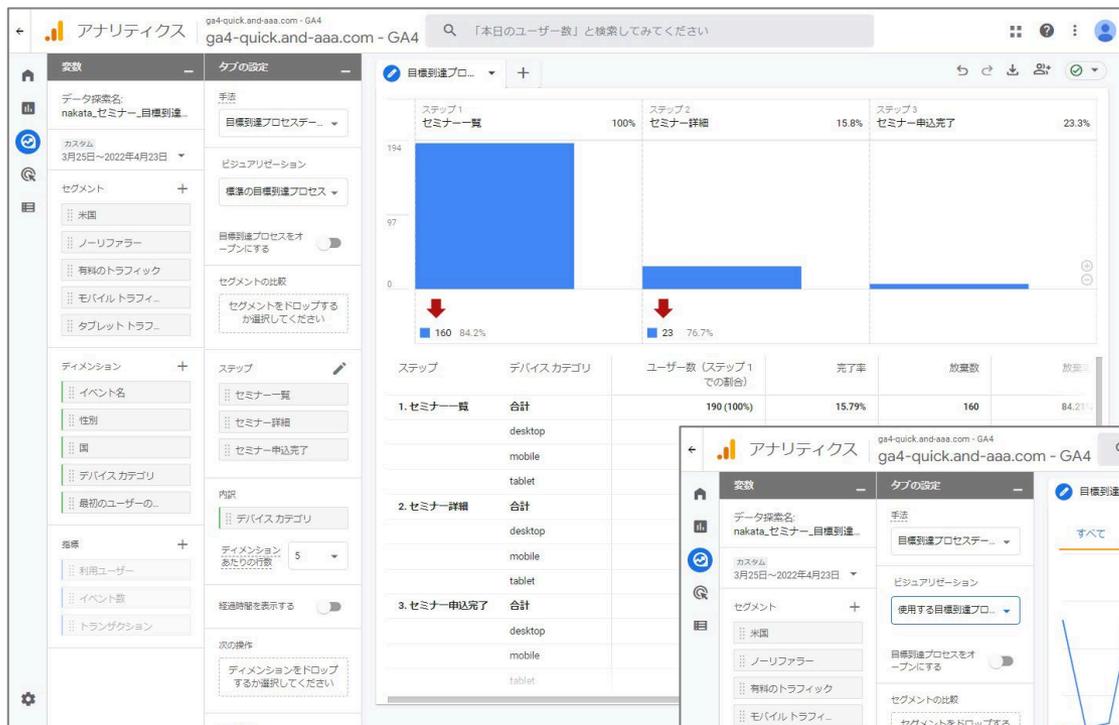
The screenshot shows the Google Analytics GA4 interface for the 'nakata_セミナー_目標到達' goal. The 'ビジュアライゼーション' dropdown is set to '標準の目標到達プロセス'. A red box highlights this dropdown, and a red arrow points to a callout box containing the text '標準の目標到達プロセス' and '使用する目標到達プロセスのグラフ'.

ステップ	デバイス カテゴリ	ユーザー数 (ステップ1での割合)	完了率
1. セミナー一覧	合計	190 (100%)	15.79%
	desktop	132 (100%)	21.21%
	mobile	56 (100%)	3.57%
2. セミナー詳細	合計	30 (15.79%)	23.33%
	desktop	28 (21.21%)	25%
	mobile	2 (3.57%)	0%
3. セミナー申込完了	合計	7 (3.66%)	-
	desktop	7 (5.3%)	-
	mobile	0 (0%)	-

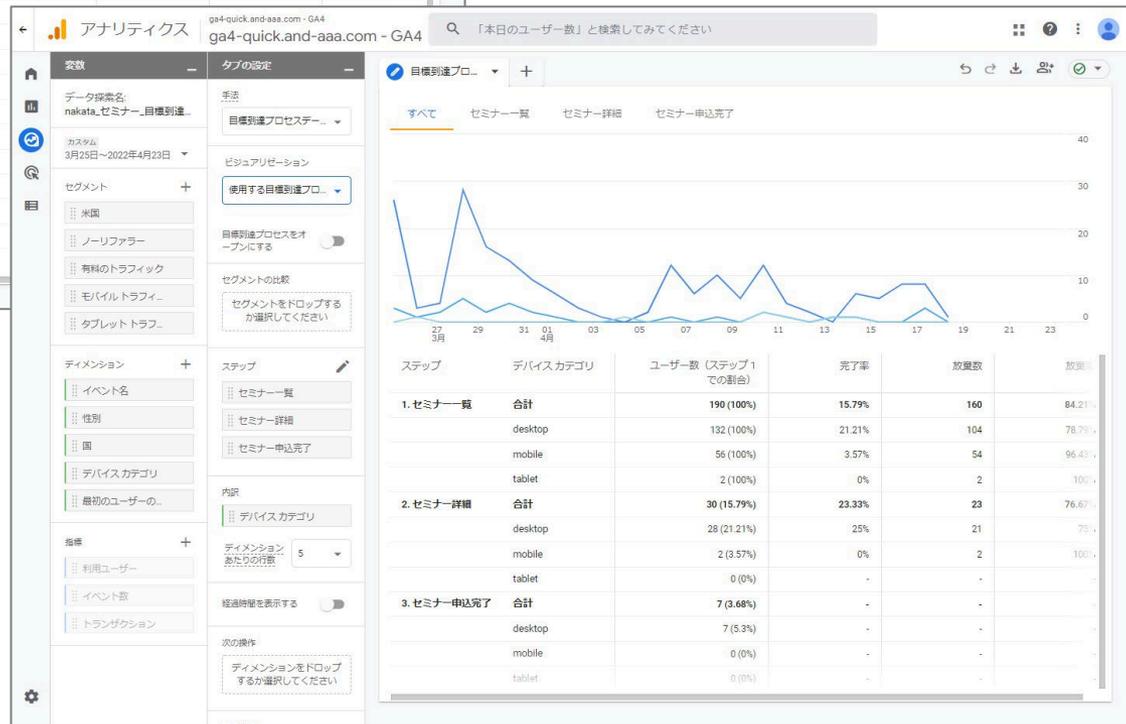
公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

「標準の目標到達プロセス」(ステップ)または「使用する目標到達プロセスのグラフ」(折れ線グラフ) (2)

目標到達プロセスデータ探索



「標準の目標到達プロセス」
(ステップ)



「使用する目標到達プロセスのグラフ」(折れ線グラフ)

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスのステップの編集 (1)

ステップを追加または編集するには、鉛筆アイコン **編集** をクリックします。

The screenshot shows the Google Analytics GA4 interface for a goal completion process. The left sidebar contains various configuration options, including a 'Steps' section with a pencil icon for editing. The main content area displays a 'Summary' card for the goal completion process, showing three steps: 'ステップ1 セミナー一覧' (100%), 'ステップ2 セミナー詳細' (15.8%), and 'ステップ3 セミナー申込完了' (23.3%). Below the summary card is a table showing the breakdown of users by device category for each step.

ステップ	デバイスカテゴリ	ユーザー数 (ステップ1での割合)	完了率	放棄数	放棄率
1. セミナー一覧	合計	190 (100%)	15.79%	160	84.21%
	desktop				
	mobile				
2. セミナー詳細	合計				
	desktop				
	mobile				
3. セミナー申込完了	合計				
	desktop				
	mobile				

ステップを追加または編集するには、鉛筆アイコン **編集** をクリックします。

目標到達プロセスを作成すると、右側の「サマリー」カードが更新され、条件がデータとどのように一致しているかを確認できます。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスのステップの編集 (2)

ステップ
ステップでは、測定するカスタマー ジャーニーを定義します。各目標到達プロセスのステップは最大 10 個まで定義できます。ステップを並べ替えるには、「タブの設定」でステップを新しい位置にドラッグします。

内訳
表のデータ系列を分割するために使用するディメンションを選択します。

ディメンションあたりの行数
表に含めるデータ系列の数を設定します。

「経過時間を表示する」の切り替えボタン
この設定をオンにすると、目標到達プロセスの各ステップ間の平均経過時間が表示されます。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

The screenshot shows the Google Analytics '目標到達プロセス' (Goal Completion) report. The top part features a funnel chart with three steps: 'ステップ1 セミナー一覧' (100%), 'ステップ2 セミナー詳細' (15.8%), and 'ステップ3 セミナー申込完了' (23.3%). Below the chart is a table with columns for 'ステップ', 'デバイス カテゴリ', 'ユーザー数 (ステップ1での割合)', '完了率', '放棄数', and '放棄率'. A red box highlights the 'フィルタ' (Filter) section in the left sidebar, with a red arrow pointing to a text box that explains filter application.

ステップ	デバイス カテゴリ	ユーザー数 (ステップ1での割合)	完了率	放棄数	放棄率
1. セミナー一覧	合計	190 (100%)	15.79%	160	84.21%
	desktop	132 (100%)	21.21%	104	78.79%
	mobile				
	tablet				
2. セミナー詳細	合計				
	desktop				
	mobile				
	tablet				
3. セミナー申込完了	合計				
	desktop				
	mobile				
	tablet				

フィルタ
指定された条件に基づいて、データ探索に表示されるデータを絞り込みます。フィルタに複数の条件がある場合、フィルタが適用されるにはすべての条件を満たす必要があります。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスのステップの編集 (4)

各ステップにわかりやすい名前を付けます。

ユーザーが目標到達プロセスの各ステップに含まれる条件を、1つ以上追加します。

名前

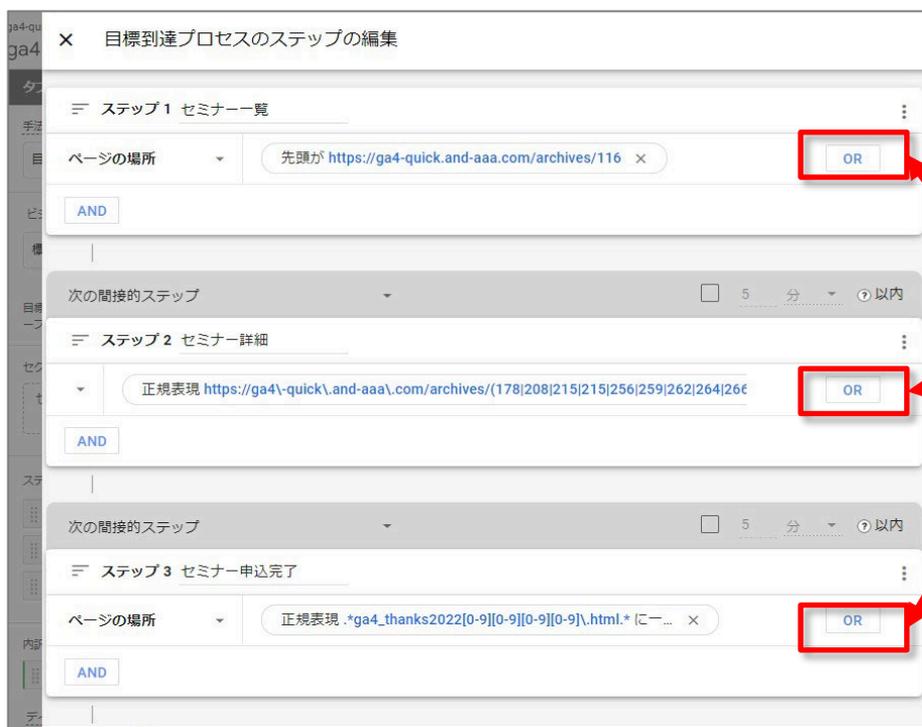
条件

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスのステップの編集 (5)

条件は、ユーザーがトリガーするイベント、またはユーザーが共有するディメンション値に基づいて設定できます。たとえば、「ユーザー獲得発生キャンペーン」ディメンションが「サマーセール」と等しい、または「purchase」イベントのパラメータ「value」を「>= 100」と設定します。

条件に句を追加するには、[AND] または [OR] をクリックします。



条件に句を追加するには、[AND] または [OR] をクリックします。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

目標到達プロセスのステップの編集 (6)

追加するステップと前のステップの関係(「次の間接的ステップ」または「次の直接的ステップ」)を指定します。

- ・「次の間接的ステップ」の場合、前のステップとの間に別のアクションが含まれていても、プロセスを辿ったものと判定されます。
- ・「次の直接的ステップ」の場合、前のステップの直後に所定のアクションを完了しなければ、プロセスを辿ったものと判定されません。

ga4-qu × 目標到達プロセスのステップの編集

ステップ1 セミナー一覧

ページの場所 ▼ 先頭が `https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/116` × OR

AND

次の間接的ステップ 5 分 以内

次の直接的ステップ

▼ 正規表現 `https://ga4-quick\\.and-aaa\\.com/archives/(178|208|215|215|256|259|262|264|266` OR

AND

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

「目標到達プロセスをオープンにする」の切り替えボタン

目標到達プロセスは、ユーザーがプロセスに入ったかどうかを判定する方法によって、「オープン」型と「クローズド」型に分けられます。

オープンな目標到達プロセスでは、プロセスの途中のステップから開始したユーザーもすべてカウントされます。

クローズドな目標到達プロセスでは、プロセスの最初のステップを経たユーザー以外は無視されます。

いずれの方式でも、ユーザーがプロセスを辿ったと判定されるのは、指定の順序どおりにステップを踏んだ場合のみです。途中のステップを抜かした場合は、後続のステップを完了しても、プロセス内の行動としてはカウントされません。

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

The screenshot shows the Google Analytics interface for a goal named 'nakata_セミナー_目標到達...'. The '変数' (Variables) section is set to 'カスタム' (Custom) for the date range '3月25日~2022年4月23日'. The 'セグメント' (Segments) section includes '米国', 'ノーリファラー', '有料のトラフィック', 'モバイルトラフィ...', and 'タブレットトラフ...'. The 'ディメンション' (Dimensions) section includes 'イベント名', '性別', '国', and 'デバイス カテゴリ'. The 'タブの設定' (Tab Settings) section shows the '手法' (Method) set to '目標到達プロセスデー...' and the 'ビジュアライゼーション' (Visualization) set to '標準の目標到達プロセス'. The '目標到達プロセスをオープンにする' (Open goal funnel) toggle is highlighted with a red box. A red callout box points to this toggle with the text '「目標到達プロセスをオープンにする」の切り替えボタン'.

(計測例)「オープン」型と「クローズド」型 計測例(1)

例
次の2種類の目標到達プロセスを作成してあります。

目標到達プロセス	ステップ	オープン/クローズド
目標到達プロセス1	A、B、C	オープン
目標到達プロセス2	A、B	クローズド

4人のユーザーが、目標到達プロセスの期間内にサイトを訪問し、それぞれ以下のステップの条件を満たす行動を取ったとします。

ユーザー	条件を満たしたステップ
1	A、B、C
2	B、C
3	A、C
4	C



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

(計測例)「オープン」型と「クローズド」型 計測例(2)

各目標到達プロセスにおいて、各ユーザーが完了したと判定されるステップは次のとおりです。

目標到達プロセス 1: オープン

ユーザー	完了したと判定されるステップ
1	A、B、C
2	B、C
3	A
4	C

目標到達プロセス 2: クローズド

ユーザー	完了したと判定されるステップ
1	A、B、C
3	A

説明:

「目標到達プロセス 1」はオープン型なので、途中のステップから開始したユーザーもカウントされます。4人全員がプロセスに入ったものと判定されていますが、**順序どおりに辿ったステップでなければカウントされないため、ユーザー 3 はステップ A のみを完了した扱い**です(ステップ B を抜かしたため、ステップ C の完了は無視されています)。

「目標到達プロセス 2」はクローズド型なので、**最初のステップ(ステップ A)を経たユーザー以外は無視されます**。このため、カウントされているのはユーザー 1 および 3 のみです。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントの比較

最大4つのセグメントを適用して、特定のユーザーセットのみに焦点を当てることができます。データ表を右クリックすると、データからセグメントを作成できます。

The screenshot shows the Google Analytics GA4 interface for the property 'ga4-quick.and-aaa.com - GA4'. The '手法' (Method) dropdown menu is open, showing the 'セグメントの比較' (Segment Comparison) option. A red box highlights the '米国' (USA) option in the dropdown menu. The 'セグメント' (Segments) list on the left includes '米国', 'ノーリファラー', '有料のトラフィック', 'モバイルトラフィック', and 'タブレットトラフィック'. The 'ステップ' (Steps) list includes 'セミナー一覧', 'セミナー詳細', and 'セミナー申込完了'. The 'デバイス' (Device) list includes 'デスクトップ', 'モバイル', and 'タブレット'.

公式ヘルプ: https://support.google.com/analytics/answer/9317498?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザー エクスプローラ

ユーザー エクスプローラ

ユーザー エクスプローラを使用すると、アプリとウェブサイトの両方でプロパティにアクセスしたことがあるユーザーなど、特定のユーザー グループを選択したり、個々のユーザーの利用状況ごとにドリルダウンしたりすることができます。

個別のユーザーの行動が重要になるのは、ユーザーごとに異なるユーザー エクスペリエンスを提供したり、特定のユーザーフローについての分析やトラブルシューティングを行う場合です。たとえば、平均注文値が異常に大きいユーザーの行動を分析したり、注文時に問題が発生するポイントを確認する場合があります。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザー エクスプローラ

「ユーザー エクスプローラ」テンプレートを選択します。

← テンプレート ギャラリー

手法



空白
新しいデータ探索を作成します



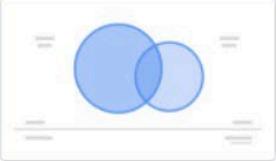
自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？



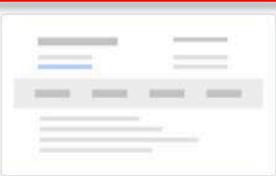
目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？



経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？



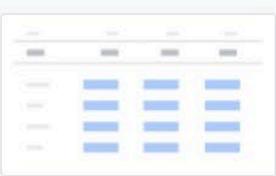
セグメントの重複
ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？



ユーザー エクスプローラ
個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？



コホートデータ探索
ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？



ユーザーのライフタイム
ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザー エクスプローラの仕組み

ユーザー エクスプローラには、既存のセグメントを構成するユーザーや、他のデータ探索手法の使用により生成された一時的なセグメントを構成するユーザーが表示されます(後述)。

The screenshot shows the Google Analytics User Explorer interface. The main table displays user segments with the following columns: アプリインスタンスID, ストリーム名, イベント数, セッション, 購入による..., トランザク..., and コンバージョン. The table includes a total row and 10 individual user segments.

アプリインスタンスID	ストリーム名	イベント数	セッション	購入による...	トランザク...	コンバージョン
合計		43,053 全体の100%	7,990 全体の100%	¥841,753 全体の100%	85 全体の100%	207 全体の100%
1	NON_MEMBER	37,190	6,228	¥56,217	6	46
2	1980660131.1638878...	840	93	¥166,184	17	17
3	1749827479.1648191...	92	26	¥0	0	0
4	2022_SPRING_SEMINA...	66	14	¥69,899	7	21
5	2022_SPRING_SEMINA...	64	14	¥49,998	5	19
6	1962009380.1649234...	63	8	¥0	0	0
7	2022_SPRING_SEMINA...	61	11	¥29,909	3	17
8	1225482039.1645160...	57	6	¥0	0	0
9	1416033557.1645157...	42	12	¥0	0	0
10	2022_SPRING_SEMINA...	41	9	¥49,897	5	14

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザー エクスプローラの仕組み

「他のデータ探索手法の使用により生成された一時的なセグメントを構成するユーザーが表示されます。」とは？



公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザー エクスプローラの仕組み

(前ページからの続き)画面が「ユーザー エクスプローラ」の画面になり、「目標到達プロセス」で離脱したユーザーの「ユーザー エクスプローラ」が表示されました。

アプリ インスタンス ID	ストリーム名	イベント数	セッション	購入による収益	トランザクション
合計		38,213 全体の 100.0%	6,184 全体の 100.0%	¥332,405 全体の 100.0%	34 全体の 100.0%
1	NON_MEMBER	36,788	5,830	¥46,220	5
2	1980660131.163...	484	87	¥166,184	17
3	391614918.1649...	38	2	¥0	0
4	1103948464.164...	34	8	¥0	0
5	510755906.1648...	30	1	¥0	0
6	1169388364.165...	27	1	¥10,000	1
7	1604812732.165...	27	1	¥0	0
8	1790676779.164...	26	7	¥0	0
9	286142540.1648...	25	6	¥0	0
10	166665099.1650...	24	1	¥80,000	8

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「アプリ インスタンス ID」と「ストリーム名」が利用可能なディメンション

「アプリ インスタンス ID」と「ストリーム名」は必須であり、この2つだけが利用可能なディメンションです。ただし、指標については、「タブの設定」パネルの「値」セクションで追加したり、削除したりすることで変更できます。

アプリ インスタンス ID	ストリーム名	↓ イベント数	セッション	購入による...	トランザク...	コンバージョン
合計		43,053 全体の 100%	7,990 全体の 100%	¥841,753 全体の 100%	85 全体の 100%	207 全体の 100%
1 NON_MEMBER	https://ga4-quick.and-aaa...	37,190	6,228	¥56,217	6	46
2 1980660131.1638878...	https://ga4-quick.and-aaa...	840	93	¥166,184	17	17
3 1749827479.1648191...	https://ga4-quick.and-aaa...	92	26	¥0	0	0
4 2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...	66	14	¥69,899	7	21
5 2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...	64	14	¥49,998	5	19
6 1962009380.1649234...	https://ga4-quick.and-aaa...	63	8	¥0	0	0
7 2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...	61	11	¥29,909	3	17
8 1225482039.1645160...	https://ga4-quick.and-aaa...	57	6	¥0	0	0
9 1416033557.1645157...	https://ga4-quick.and-aaa...	42	12	¥0	0	0
10 2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...	41	9	¥49,897	5	14

「アプリ インスタンス ID」と「ストリーム名」は必須であり、この2つだけが利用可能なディメンション

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

行を調整する

指標列のタイトルをクリックしてリストを並べ替えます。

最初の行

表示する行数

セルタイプ

アプリインスタンスID	ストリーム名	イベント数	セッション	購入による...	トランザク...	コンバージョン
合計		43,053 全体の100%	7,990 全体の100%	¥841,753 全体の100%	85 全体の100%	207 全体の100%
NON_MEMBER	https://ga4-quick-and-aaa...	37,190	6,228	¥56,217	6	46
2	1980660131.1638878...	840	93	¥166,184	17	17
3	1749827479.1648191...	92	26	¥0	0	0
4	2022_SPRING_SEMINA...	66	14	¥69,899	7	21
5	2022_SPRING_SEMINA...	64	14	¥49,998	5	19
6	1962009380.1649234...	63	8	¥0	0	0

行を調整する

デフォルトでは、ユーザーデータ探索ではセッションごとに上位10人のユーザーが表示されます。表示されるユーザー数をタブ設定で調整する方法は次のとおりです。

- **[表示する行数]** では、リスト内の行数を調整します。
- **[最初の行]** では、リストの開始行を決定します。
- **[並べ替え]** では、指標列のタイトルをクリックしてリストを並べ替えます。
- **[セルタイプ]** を使用すると、リスト内の指標を書式なしテキストとして表示したり、色付きのバーやヒートマップを使って視覚表示を強化したりすることができます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

個々のユーザーの利用状況を表示する

ユーザーデータ探索の表内にある特定の記録をクリックすると、**個々のユーザーの利用状況を表示**できます。

これにより、このユーザーを獲得した方法と時期に関する詳細に加え、サイトやアプリでそのユーザーによってトリガーされたイベントのタイムラインが日付別に表示されます。

The screenshot displays the Google Analytics GA4 interface. The main table shows a list of sessions with columns for User ID, Stream Name, Event Count, Sessions, Revenue, Transactions, and Conversions. A specific user session is highlighted, and a detailed view is shown for that user.

アプラインスタンスID	ストリーム名	イベント数	セッション	購入による...	トランザク...	コンバージョン
合計		43,053	7,990	¥841,753	85	207
1	NON_MEMBER	37,190	6,228	¥56,217	6	46
2	1980660131.1638878...	840	93	¥166,184	17	17
3	1749827479.1648191...					
4	2022_SPRING_SEMINA...					
5	2022_SPRING_SEMINA...					
6	1962009380.1649234...					
7	2022_SPRING_SEMINA...					
8	1225482039.1645160...					
9	1416033557.1645157...					
10	2022_SPRING_SEMINA...					

The detailed view for user ID 1749827479.1648191016 shows:

- 初回検知: 2022年3月24日
- データの取得先: Sakai, Japan
- ID: https://ga4-quick-and-aaa.com
- ユーザープロパティを表示 (highlighted)
- イベント数: 349
- 購入による収益: ¥0
- トランザクション: 0
- ユーザーエンゲージメント: 1時間02分
- 2022年4月21日 | イベント 10件
- 2022年4月20日 | イベント 33件

The 'ユーザープロパティ' (User Properties) section shows:

- イベント数: 103
- ユーザープロパティ: 最初のユーザーのキャンペーン (organic) (highlighted)

Red arrows and text highlight the acquisition method: **このユーザーを獲得した方法** (Method of acquiring this user).

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

レポート期間を変更する
左端の [変数] パネルにあるカレンダーオプションを使って期間を調整し、前の期間のデータと比較できます。

セグメントを適用する
左端のリストにある既存のセグメントを、設定パネルのセグメントターゲットにドラッグすると、そのセグメントで定義されているユーザーを詳しく確認できるようになります。

フィルタを適用する
1つ以上のディメンションや指標に基づいてフィルタを適用することで、ユーザーデータ探索のリストに表示されるデータを制限できます。フィルタに複数の条件が含まれている場合、それらの条件は AND 論理演算を使って適用されます。

アプリインスタンスID	ストリーム名	合計
1	NON_MEMBER	https://ga4-quick.and-aaa...
2	1980660131.1638878...	https://ga4-quick.and-aaa...
3	1749827479.1648191...	https://ga4-quick.and-aaa...
4	2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...
5	2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...
6	1962009380.1649234...	https://ga4-quick.and-aaa...
7	2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...
8	1225482039.1645160...	https://ga4-quick.and-aaa...
9	1416033557.1645157...	https://ga4-quick.and-aaa...
10	2022_SPRING_SEMINA...	https://ga4-quick.and-aaa...

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タイムライン」セクション (1)

• 選択したイベントを表示

The screenshot displays the Google Analytics user explorer interface. The top bar shows the date '2022年4月1日' and the number of events 'イベント 34 件'. The main area is divided into two panels. The left panel is a list of events, with the first event 'page_view' at '15:46:03' selected and highlighted with a red box. The right panel shows the detailed view of this event, also highlighted with a red box. The detailed view includes device information (desktop, web, Chrome), user properties (NON_MEMBER), and event parameters (all set to 'not set').

Event Type	Time
<input checked="" type="checkbox"/> page_view	15:46:03
<input type="checkbox"/> view_item	15:45:58
<input type="checkbox"/> session_start	15:45:58
<input type="checkbox"/> view_item	12:29:37
<input type="checkbox"/> page_view	12:29:37
<input type="checkbox"/> page_view	12:29:28
<input type="checkbox"/> view_item	12:29:23
<input type="checkbox"/> view_item	12:10:20
<input type="checkbox"/> page_view	12:10:20
<input type="checkbox"/> page_view	12:08:39
<input type="checkbox"/> view_item	12:08:34
<input type="checkbox"/> session_start	12:08:34
<input type="checkbox"/> view_item	11:20:55

page_view
15:46:03 | Tokorozawa, Japan

デバイス情報

デバイス カテゴリ	desktop
プラットフォーム	web
モバイル モデル名	Chrome

ユーザープロパティ

crm_id	NON_MEMBER
seminar_participants	false

オーディエンスのメンバーシップ ?

All Users

イベントパラメータ

author	(not set)
document_name	(not set)
file_name	(not set)
number_of_pages	0
search_term	(not set)
video_current_time	(not set)
video_duration	(not set)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タイムライン」セクション (2)

- タイムラインのリストを折りたたんだり展開したりして表示

2022年4月1日 | イベント 34 件

イベント	時刻
<input type="checkbox"/> page_view	15:46:03
<input type="checkbox"/> view_item	15:45:58
<input type="checkbox"/> session_start	15:45:58
<input type="checkbox"/> view_item	12:29:37
<input type="checkbox"/> page_view	12:29:37
<input type="checkbox"/> page_view	12:29:28
<input type="checkbox"/> view_item	12:29:23
<input type="checkbox"/> view_item	12:10:20
<input type="checkbox"/> page_view	12:10:20
<input type="checkbox"/> page_view	
<input type="checkbox"/> view_item	
<input type="checkbox"/> session_start	
<input type="checkbox"/> view_item	

タイムラインのリストを折りたたんだり展開したりして表示

イベント数	購入による収益	トランザクション	ユーザーエンゲージメント
125	¥0	0	14分 57秒
2022年4月1日 イベント 34 件			
2022年3月29日 イベント 3 件			
2022年3月28日 イベント 25 件			
2022年3月25日 イベント 32 件			
さらに表示する			

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タイムライン」セクション (3)

・タイムラインのイベントを並べ替え

タイムラインの並び替え

「日付」「時刻」を「降順」「昇順」で並べ替えることができる。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「タイムライン」セクション (5)

フィルタを掛ける

下記の例では、「イベント名」:「先頭が一致」=「video」というフィルターを掛けています。

The screenshot shows the Google Analytics User Explorer interface. On the left, a filter panel is highlighted with a red box, showing the filter '先頭が一致' (Starts with) applied to the dimension 'イベント名' (Event Name) with the value 'video'. A red arrow points from this filter to the 'タイムライン' (Timeline) section in the center, which also has a red box around its filter settings. The timeline view shows a list of events for a specific user, with only events starting with 'video' displayed. A red box highlights this list of events, and a red text overlay reads: 'フィルタの条件に当てはまるイベントのみ表示されています。' (Only events matching the filter conditions are displayed).

フィルタ

イベント名

フィルタ

先頭が一致

video

キャンセル 適用

タイムライン

イベントの4個選択しました

タイムラインの表示 すべて

タイムラインの並び替え 降順

フィルタ

イベント名

フィルタ

先頭が一致

video

キャンセル 適用

ディメンションや指標をドロップするか選択してください

1225376300.1646185314

初回検知: 2022年3月1日
データの取得先: (not set), Japan
ID: https://ga4-quick.and-aaa.com.

ユーザープロパティを表示

上位のイベント

- page_view 26
- view_item 26
- user_engagement 19
- session_start 14
- video_start 5

イベント数	購入による収益	トランザクション	ユーザーエンゲージメント
103	¥0	0	3分00秒

2022年4月22日 | イベント 2 件

- video_progress 12:04:37
- video_start 11:58:35

2022年4月8日 | イベント 2 件

- video_progress 10:16:49
- video_start 10:13:41

2022年4月4日 | イベント 1 件

- video_start 13:09:56

2022年3月25日 | イベント 3 件

- video_complete 10:36:11
- video_start 10:07:44
- video_start 10:06:56

さらに表示する

フィルタの条件に当てはまるイベントのみ表示されています。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

個々のユーザーからセグメントを作成する (1)

タイムラインでは、1つまたは複数の個々のユーザーのイベントを選択することで、特定のイベントグループを含むすべてのユーザーのセグメントを作成できます。

イベントを作成後、右上の「セグメントを作成」をクリックします。

作成されたセグメントを必要に応じて編集、保存すると、より詳細なデータ探索やレポート作成に使用することが可能です。

The screenshot shows the Google Analytics User Explorer interface. On the left, there are navigation panels for 'セグメント' (Segments) and 'ディメンション' (Dimensions). The main area displays a list of events for a specific user (ID: 778464404.1647581053). The 'scroll' event is selected with a blue checkmark. A red box highlights the 'scroll' event, and another red box highlights the 'セグメントを作成' (Create Segment) button in the top right corner. A red arrow points from the 'scroll' event to the 'セグメントを作成' button. A red text box with an arrow pointing to the 'scroll' event contains the text: 'イベントを選択して、「セグメントを作成」をクリック。' (Select the event and click 'Create Segment').

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

個々のユーザーからセグメントを作成する (2)

保存すると、「変数」列の「セグメント」に入ります。

The screenshot displays the Google Analytics interface for creating a segment. On the left, the 'scroll イベント発生' segment is defined with the following conditions:

- scroll
- AND
- コンバージョン... true と完全に一致しない (≠)

The summary for this segment shows 16 users (1.44% of all users) and 6,424 sessions (80.4% of all sessions).

On the right, the 'セグメント' list shows the following segments:

- 米国
- ノーリファラー
- 有料のトラフィック
- モバイルトラフィ...
- タブレットトラフ...
- scroll イベント発生

The 'scroll イベント発生' segment is highlighted in red, and a red arrow points from the segment name in the left panel to this segment in the right panel.

新規作成または変更によって定義したセグメントは、そのデータ探索の中でのみ使用できます。(公式ヘルプ:

<https://support.google.com/analytics/answer/9304353?hl=ja#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9>)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザーデータを削除する

右上にあるゴミ箱のアイコンをクリックします。

現在表示されているユーザーのデータは、24 時間以内にユーザーデータ探索には表示されなくなり、その後 63 日以内に完全に削除されます。

ゴミ箱のアイコン



The screenshot shows the Google Analytics User Explorer interface. The top navigation bar includes the 'Analytics' logo, the property name 'ga4-quick.and-aaa.com - GA4', and a search bar. The main content area is divided into several sections: 'Variables' (変数), 'Tab Settings' (タブの設定), and 'User Properties' (ユーザープロパティ). The 'User Properties' section displays a user ID '778464404.1647581053' and other details like 'First detected: 2022年3月17日'. On the right side, there is a 'Recent Events' (上位のイベント) section showing a list of events with their counts. A red arrow points to the trash can icon in the top right corner of the interface, which is used to delete user data.

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9283607?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

自由形式

自由形式

「自由形式のデータ探索」は、**高度なカスタマイズ性と柔軟性を備えた分析手法**です。たとえば次のような操作が可能です。

- 表やグラフでデータを視覚化
- 表の行や列を自在に組み替え
- 複数の指標を並べて比較
- 行をネストしてデータをグループ化
- セグメントやフィルタで自由形式のデータ探索対象を絞り込み
- 選択したデータからセグメントやオーディエンスを作成

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

自由形式

「自由形式」テンプレートを選択します。

← テンプレートギャラリー

手法



空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

セグメントの重複
ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？

ユーザー エクスプローラ
個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？

コホートデータ探索
ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？

ユーザーのライフタイム
ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」のUI

自由形式 1

デバイス カテゴリ	desktop	mobile	tablet	合計
市区町村	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー
合計	740 全体の71.27%	303 全体の28.82%	6 全体の0.87%	1,049 全体の100%
1 (not set)	97	105	1	203
2 Osaka	60	105	2	167
3 Minato City	45	9	0	54
4 Setagaya City	45	6	0	51
5 Yokohama City	36	10	2	48
6 Chiyoda City	44	1	0	45
7 Shibuya City	35	4	0	39
8 Nagoya	27	8	1	36
9 Shinjuku City	23	8	1	32
10 Chiba	16	4	1	21

「ビジュアルリゼーション」欄で、データの視覚化方法を選びます。

セグメントの比較

最大4個のセグメントをデータ探索に適用します。

フィルタ

指定された条件に基づいて、データ探索に表示されるデータを絞り込みます。フィルタ句はAND論理演算で適用されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「表のオプション」のUI (1)

自由形式 1

デバイス カテゴリ	desktop	tablet	合計
市区町村	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー
合計	749 全体の 71.27%	303 全体の 28.83%	6 全体の 0.57%
1 (not set)	97	105	201
2 Osaka			165
3 Minato City			53
4 Setagaya City			50
5 Yokohama			46
6 Chiyoda City			44
7 Shibuya City			38
8 Nagoya			32
9 Shinjuku City			26
10 Chiba			20

メニュー:

- 選択項目のみを含める
- 選択項目を除外
- 選択項目からセグメントを作成
- ユーザーを表示

ピボット

表内のセグメントを行または列として表示します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

アナリティクス ga4-quick.and-aaa.com - GA4

自由形式 1

カテゴリ	desktop	合計
市区町村	利用ユーザー	利用ユーザー
合計	60 全体の 100%	60 全体の 100%
1 Osaka	60	60

設定:

- 行: 市区町村
- 最初の行: 1
- 表示する行数: 10

「自由形式」-「表のオプション」のUI (2)

行
最大 5 つのディメンションを表の行として表示します。

最初の行
表内に表示される最初の行を選択します。

表示する行数
表内に表示される行数を設定します。

列
最大 2 つのディメンションを表の列として表示します。複数のディメンションを使用すると、列グループが作成されます。

最初の列グループ
表内に表示される最初の列グループを設定します。

利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー	利用ユーザー
合計			
1 (not set)			
2 Osaka	60	105	2 165
3 Minato City			
4 Setagaya City			
5 Yokohama			
6 Chiyoda City	44	1	0 44
7 Shibuya City			
8 Nagoya			
9 Shinjuku City			
10 Chiba			

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「表のオプション」のUI (3)

表示する列グループ数
表内に表示される列グループの数を設定します。

値
最大 10 個の指標を表内に表示します。

セルタイプ
指標の値を書式なしテキスト、棒グラフ、またはヒートマップとして表示します。

公式ヘルプ:
https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「円グラフのオプション」のUI

内訳
ビジュアル表示のデータ系列を細かく分割するために使用するディメンションです。

ディメンションあたりのスライス数
ビジュアル表示に含めるデータ系列の数を設定します。

値
グラフに1つの指標を表示します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「折れ線グラフのオプション」のUI (1)

粒度
グラフの期間の単位を設定します。週の場合は日曜日から始まります。月の場合は1日から始まります。

内訳
ビジュアル表示のデータ系列を細かく分割するために使用するディメンションです。

ディメンションあたりの線数
ビジュアル表示に含めるデータ系列の数を設定します。

値
グラフに1つの指標を表示します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「折れ線グラフのオプション」のUI (2) 「異常検出」

自由形式

自由形式 1

全ユーザー
利用ユーザー

異常検出
異常検出をオンまたはオフにします。詳しくは以下をご覧ください。

トレーニング期間(継続日数)
データの検証に使用される期間を調整します。トレーニング期間が長いほど精度が上がります。

感度
確率のしきい値を設定します。設定すると、これを下回った異常データが報告されるようになります。しきい値の設定が高くなるほど、異常の報告が増える場合があります。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

[解説]「自由形式」-「折れ線グラフのオプション」の「異常検出」(1)

異常検出では、折れ線グラフを使ってデータの外れ値を特定できます。

折れ線グラフで異常検出を使用すると、**データの外れ値(統計学において、他の値から大きく外れた値)**を特定できます。このオプションは「タブ設定」パネルではデフォルトで有効になっており、次の2つの設定で検出モデルを構成できます。

トレーニング期間(直前の期間):

表示される指標値を予測するために、現在選択されている期間の何日前からデータを異常検出モデルに使用するかを決定します。

たとえば、現在選択されている期間が月の最初の10日間で、トレーニング期間を7日に設定した場合、データはその月が始まる7日前から異常検出モデルに使用されません。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

【解説】「自由形式」-「折れ線グラフのオプション」の「異常検出」(2)

感度:

確率のしきい値を設定します。設定すると、これを下回った異常データが報告されるようになります。感度は、モデルの「考え方」には影響せず、データにラベルを付ける方法のみを指定します。特定の値で発生するポイントの確率は、モデルによって予測され、感度の影響は受けません。

たとえば、感度が5%の場合、5%未満の確率で発生するポイントは異常と見なされます。したがって、感度モデルを高くすると、より多くのデータが外れ値として報告される可能性があります。

異常検出モデルを定義すると、ベイズ統計の状態空間時系列モデル(英文資料: <https://people.ischool.berkeley.edu/~hal/Papers/2013/pred-present-with-bsts.pdf>) がトレーニング データに適用され、時系列に表示される指標の値が予測されます。

最後に、統計的有意性テストをもとにデータポイントが評価され、異常があれば報告されます。p 値(英文資料: <https://en.wikipedia.org/wiki/P-value>) のしきい値は、選択した感度に基づいて決定されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「散布図のオプション」のUI



内訳

ビジュアル表示のデータ系列を細かく分割するために使用するディメンションです。

Y軸

縦軸で使用する指標です。

X軸

横軸で使用する指標です。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zipppy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

「自由形式」-「地図のオプション」のUI

アナリティクス ga4-quick.and-aaa.com - GA4 「ユーザーを追加」と検索してみてください

自由形式 1 +

全ユーザー

地域の内訳
ビジュアル表示のデータ系列を細かく分割するために使用する地域ディメンションです。

ディメンションあたりのポイント
ビジュアル表示に含めるデータポイントの数を設定します。

値
グラフに1つの指標を表示します。

変数

データ探索名: nakata_セミナー_自由形式

カスタム
3月26日~2022年4月24日

セグメント +

- 米
- ノーリファラー
- 有料のトラフィック
- モバイルトラフィ...
- タブレットトラフ...

ディメンション +

- イベント名
- 性別
- 国
- デバイスカテゴリ
- 最初のユーザーの...
- 市区町村
- 地域
- 亜大陸
- 大陸

タブの設定

手法
自由形式

ビジュアライゼーション

セグメントの比較
セグメントをドロップするか選択してください

地域の内訳
国

ディメンションあたりのポイント
10

値
利用ユーザー

フィルタ
ディメンションや指標をドロップするか選択してください

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9327972?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索

コホートデータ探索

コホートは、Google アナリティクスでのディメンションを使用してこのレポートで表示できる、共通の特性を持つユーザーのグループです。たとえば、**獲得日が同じユーザーはすべて同じコホートに属します。コホートデータ探索を行うと、アプリまたはサイト内での、時間の経過に伴うこれらのグループの行動を確認できます。**

たとえば、新たに獲得したユーザーがサイト上でトランザクションを行うまでにかかる時間、そしてプロモーションを実施した週にその状況がどのように変化するかを把握できます。また、長期にわたり維持しているユーザー数と、デザインを新しく変えたアプリをリリースした直後に維持率が改善するかといったことも確認できます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索

「コホートデータ探索」テンプレートを選択します。

← テンプレートギャラリー

手法

空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

セグメントの重複
ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？

ユーザー エクスプローラ
個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？

コホートデータ探索
ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？

ユーザーのライフタイム
ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を設定する コホートへの登録条件

コホートへの登録条件
コホートにユーザーを追加する条件です。

全ユーザー	利用ユーザー	3月26日～2022年3月31日	3月27日～2022年4月1日	4月3日～2022年4月9日	4月10日～2022年4月16日	4月17日～2022年4月23日	4月24日～2022年4月30日
2,923	222	97	36	0	0		
3月26日～2022年3月31日 41人のユーザー	41	11	3	1	0	0	
3月27日～2022年4月1日 1,627人のユーザー	1,627	115	68	35	0		
4月3日～2022年4月9日 563人のユーザー	563	57	26	0			
4月10日～2022年4月16日 418人のユーザー	418	39	0				
4月17日～2022年4月23日 374人のユーザー	374	0					
4月24日～2022年4月30日 0人のユーザー	0						

コホートへの登録条件

登録条件を選択する

事前定義

- 初回接触 (ユーザー獲得日)
- すべてのイベント
- すべてのトランザクション
- すべてのコンバージョン

その他

GA4_text_do...

コホートへの登録条件

ユーザーをコホートに登録する初期条件を定義します。

- 初回接触(ユーザー獲得日)**: アプリまたはウェブサイトの初回利用(使用中のGoogle アナリティクス プロパティの測定範囲内で)があったユーザーを、その発生日時で登録します。
- すべてのイベント**: データ探索対象期間中になんらかのイベントを発生させたユーザーを、その初回発生日時で登録します。
- すべてのトランザクション**: データ探索対象期間中になんらかのトランザクションイベントを発生させたユーザーを、その初回発生日時で登録します。
- すべてのコンバージョン**: データ探索対象期間中になんらかのコンバージョンイベントを発生させたユーザーを、その初回発生日時で登録します。
- その他**: 特定のイベントを発生させたユーザーを登録します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を設定する リポートの登録条件

アナリティクス ga4-quick.and-aaa.com - GA4 「ユーザーを追加」と検索してみてください

コホートデータ探索

全ユーザー
利用ユーザー 3,023 222

3月26日～2022年3... 41人のユーザー

3月27日～2022年4... 1,627人のユーザー

4月3日～2022年4... 563人のユーザー

4月10日～2022年4... 418人のユーザー

4月17日～2022年4... 374人のユーザー

4月24日～2022年4... ユーザーはいません

リピートの条件
すべてのイベント

リピートの条件

リピートの条件を選択する

事前定義

✓ すべてのイベ...

すべてのトラ...

すべてのコン...

その他

GA4_text_do...

Navi_Kenshu...

リピートの条件

追加したユーザーが引き続きコホートに残るために必要な条件です。

リピートの条件

ユーザーをコホートに登録する条件を定義します。

- **すべてのイベント**: データ探索対象期間中にイベントを1件以上発生させたユーザーをカウントします。
- **すべてのトランザクション**: データ探索対象期間中にトランザクションイベントを1件以上発生させたユーザーをカウントします。
- **すべてのコンバージョン**: データ探索対象期間中にコンバージョンイベントを1件以上発生させたユーザーをカウントします。
- **その他**: データ探索対象期間中に特定のイベントが発生させたユーザーをカウントします。

【活用例】

コホートデータ探索を使えば、たとえばアプリの品質がユーザー維持率に及ぼしている影響を調べることができます。この場合、**エラーに遭遇した後にアプリをアンインストールしたユーザー**を分析するといいでしょう。

操作例:

コホートへの登録条件: [その他] であらかじめ定義したカスタムエラーイベントを選択

・リピートの条件: [その他] で app_remove イベントを選択

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

[解説] コホートデータ探索の仕組み

コホートデータ探索では、まずはじめに、選択した登録条件とリピートの条件を満たすユーザーが抽出されます。コホートを作成する際は、ユーザーを獲得した日付、イベントの発生、トランザクションの発生、コンバージョンの発生を条件として使用できます。

コホートはユーザーのデバイスデータのみに基づいています。User-ID はコホートの決定では考慮されません。

コホートデータ探索では、各コホートを日、週、または月単位でグループ化します。データ表には、データ探索期間内の各コホートに属するユーザー数が表示されます。

データ表の各セルには、データ探索を開始した日以降にリピートの条件を満たしたユーザー数が示されます。たとえば粒度を日単位(「毎日」)に設定した場合、1月1日のコホート(行)の[日1]列には、1月1日に登録条件を満たし、かつ1月2日にリピートの条件を満たしたユーザー群が表示されます。

ユーザーは、登録条件を満たすすべてのコホートに割り当てられます。たとえば、登録条件にトランザクションを選択すると、データ探索期間に毎週トランザクションを完了したユーザーは、表の各行(コホート)に割り当てられます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9



必要な時に
ご参照ください

コホートデータ探索のUI (1)

コホートの粒度
初期コホートとリポート コホートの期間を定義します。リポートの条件で設定する期間の粒度は、コホートの粒度と同じです。次の項目から選択します：

- 毎日: プロパティのタイムゾーンの午前 0 時から翌日の午前 0 時までです。
- 毎週: 連続する任意の 7 日間ではなく、日曜日から土曜日までです。
- 毎月: 月初めから月末までです。

コホートの計算
データ探索期間全体でのユーザー アクションが、データ探索の各セルの指標の計算でどのように扱われるかを指定します。計算には次の 3 種類があります。

標準
各セルには、他の期間でのユーザー アクションにかかわらず、**その個別の期間でリポートの条件を満たす**すべてのコホート ユーザーが含まれ、期間の合計値が表示されます。

連続
各セルには、**その期間だけでなくそれ以前のすべての期間**でもリポートの条件を満たすすべてのコホート ユーザーが含まれ、期間の合計値が表示されます。

累計
各セルには、データ探索の**いずれかの期間でリポートの条件を満たしている**すべてのコホート ユーザーが含まれ、各期間の累計値が表示されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索のUI (2)

内訳
指定したディメンションを基準に各コホートをサブグループに分割し、コホートごとの内訳を確認できます。

たとえば、前述したアプリのエラーに関するコホート分析で、内訳ディメンションとして「モバイルモデル」を指定すれば、特定のデバイスで発生しがちな問題かどうかを調べることが可能です。

値
コホート表に表示する指標を決定します。たとえば、「利用ユーザー」を選択すると、データ表の各セルには、条件に一致する「利用ユーザー」の数が表示されます。

データ表の上には、現在のコホートの設定内容についての説明が表示されています。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を理解する 例1

Tab Settings

TECHNIQUE
Cohort exploration

COHORT INCLUSION
First touch (acquisition date)

RETURN CRITERIA
Any transaction

COHORT GRANULARITY
Weekly

BREAKDOWN
Drop or select dimension

Rows per dimension 5

VALUES
Transactions

Cohort 1

Week 0 Week 1 Week 2 Week 3

トランザクション=購入

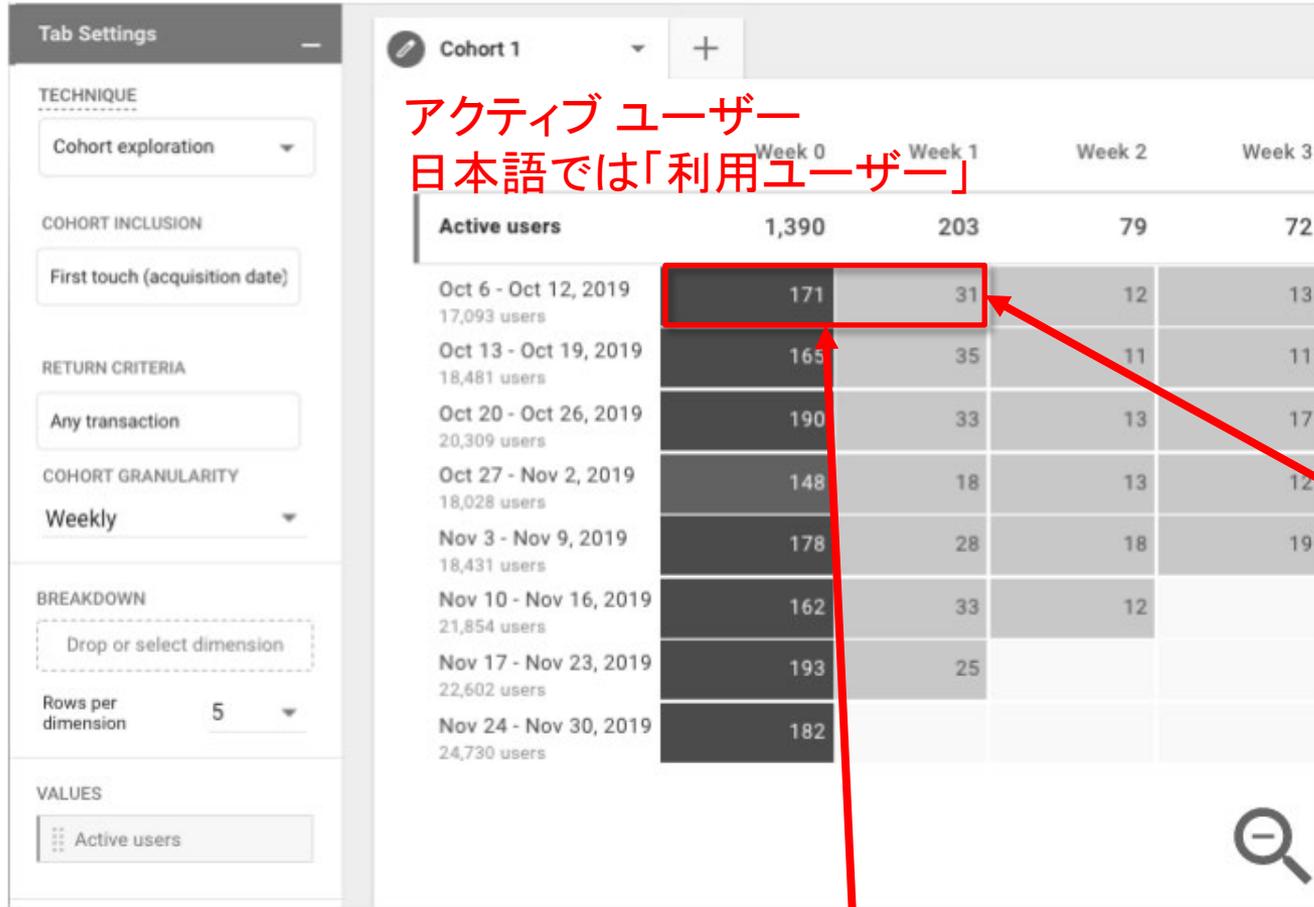
	Week 0	Week 1	Week 2	Week 3
Transactions	1,463	222	89	76
Oct 6 - Oct 12, 2019 17,093 users	176	38	14	13
Oct 13 - Oct 19, 2019 18,481 users	172	38	13	12
Oct 20 - Oct 26, 2019 20,309 users	203	33	16	19
Oct 27 - Nov 2, 2019 18,028 users	154	19	13	13
Nov 3 - Nov 9, 2019 18,431 users	192	33	21	19
Nov 10 - Nov 16, 2019 21,854 users	170	34	12	
Nov 17 - Nov 23, 2019 22,602 users	203	27		
Nov 24 - Nov 30, 2019 24,730 users	193			

10月6日から10月12日までの間に、このサイトで17,093人のユーザーを獲得しました。
新たに獲得したこの17,093人のユーザーは、同じ週(10月6日～10月12日)に176件のトランザクションを行いました。
この17,093人は、翌週(10月13日～10月19日)に38件のトランザクションを行いました。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を理解する 例2



10月6日から10月12日までの間に、このサイトで17,093人のユーザーを獲得しました。

10月6日から10月12日までの週に新たに獲得したユーザー17,093人のうち、171人が同じ週(10月6日～10月12日)に1回以上のトランザクションを行いました。

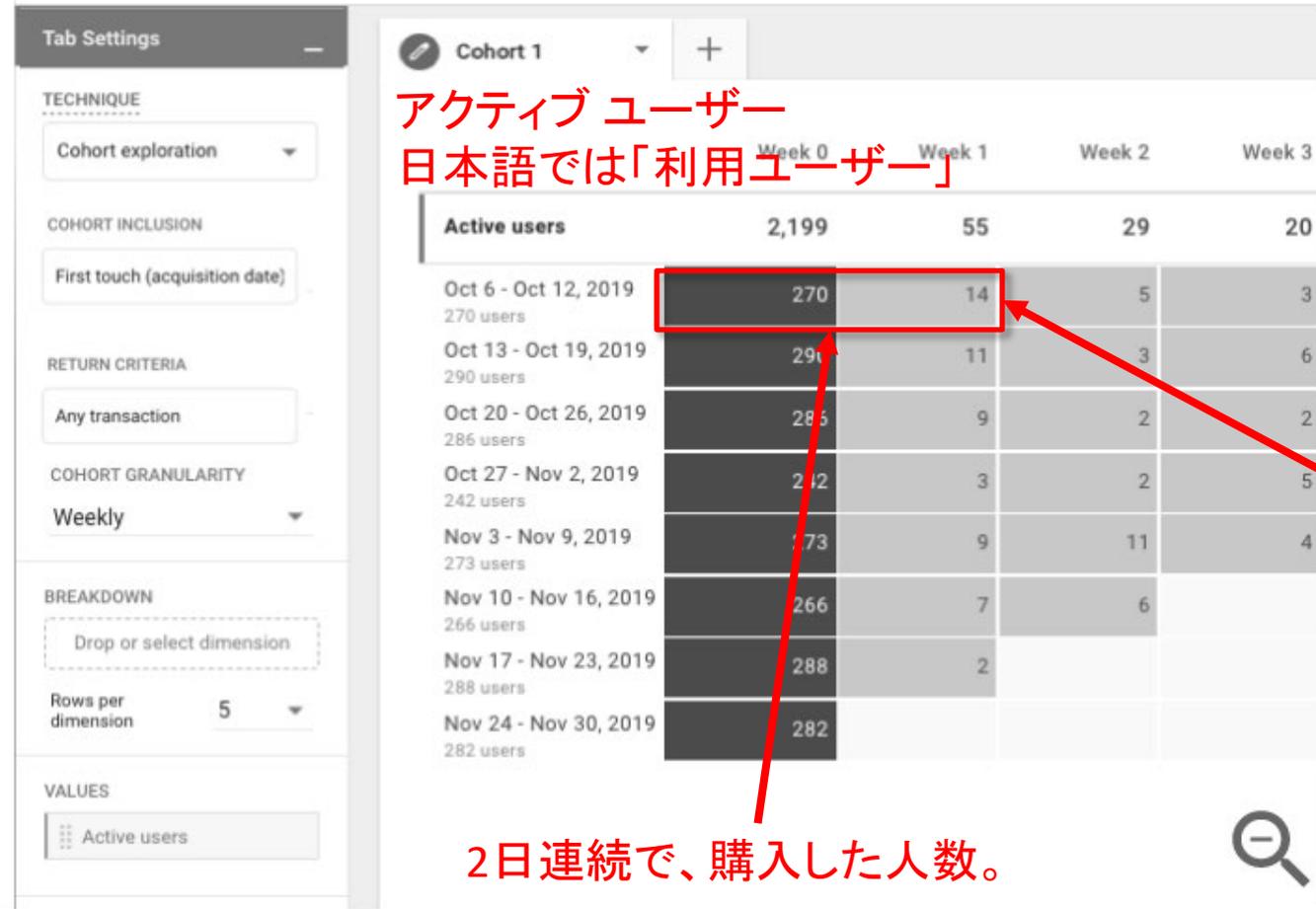
10月6日から10月12日までの週に新たに獲得したユーザー17,093人のうち、獲得後の最初の週(10月13日～10月19日)に31人が1回以上のトランザクションを行いました。

人数で見ているので、前ページより数値が少なくなっている。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を理解する 例3



10月6日から10月12日までの間に、270人のユーザーがこのサイトで1回以上のトランザクションを行いました。この期間中に1回以上のトランザクションを行ったユーザー270人のうち、14人が翌週(10月13日～10月19日)に1回以上のトランザクションを行いました。(計算で「連続」を選ぶと、このようになる。)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索を理解する 例4

アクティブ ユーザー

日本語では「利用ユーザー」

	Week 1	Week 2	Week 3	Week 4	
Active users	1,073	138	59	37	6
Nov 17 - Nov 23, 2019 22,602 users	193	25	24	30	6
desktop	168	24	23	29	6
mobile	22	1	1	1	0
tablet	3	0	0	0	0
Nov 24 - Nov 30, 2019 24,730 users	182	30	18	7	
desktop	157	27	17	6	
mobile	25	3	0	1	
tablet	0	0	1	0	
Dec 1 - Dec 7, 2019 24,149 users	284	63	17		
desktop	249	59	16		
mobile	34	4	1		
tablet	1	0	0		

この例は、デバイス カテゴリを内訳ディメンションとして追加した結果を示したものです (mobile、desktop、tablet)。各コホートは、獲得時にユーザーが使用していたデバイスタイプ (パソコン、モバイル、タブレット) で分類されています。内訳ディメンションを追加した場合、ユーザーは最初に該当した分類項目のみに関連付けられます。たとえば、最初のアクセス時にモバイルを使用していたユーザー A が、その後で同じ日にパソコンで再びアクセスしたとします。この場合、ユーザー A は、そのコホートのモバイルの内訳にのみ表示されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

コホートデータ探索の制限事項

- コホートデータ探索で表示されるコホートは、最大 60 件までです。
- 内訳ディメンションを適用すると、そのディメンションの上位 15 個までの値が表示されます。
- ユーザー属性のディメンションには、しきい値が適用されます。コホートのユーザー数が少なすぎて匿名性を確保できない場合、それらのユーザーはデータ探索に含まれません。



必要な時に
ご参照ください

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9670133?hl=ja&ref_topic=9266525#zippy=%2C%E3%81%93%E3%81%AE%E8%A8%98%E4%BA%8B%E3%81%AE%E5%86%85%E5%AE%B9

ユーザーのライフタイム

ユーザーのライフタイム

ユーザー ライフタイム手法を使うと、サイトまたはアプリの顧客としてのライフタイムにおけるユーザー行動を理解できます。この手法では次のようなインサイトを得ることができます。

[解説 ライフタイムとは?] ライフタイム データは、サイトやアプリで **2020年8月15日以降アクティブだったユーザーにのみ使用できます**。ユーザー ライフタイム手法で利用できるデータ範囲には、そうした**ユーザーが初めてサイトかアプリを利用して以来のすべてのデータが含まれます**。たとえば、2019年12月に初めてサイトにアクセスしたものの、2020年8月14日にアクティブでなくなったユーザーのデータは含まれませんが、そのユーザーが2020年8月16日にアクティブだった場合は、前の年(=2019年)にまで遡ってすべてのデータが含まれます。

- 選択した月のみの収益と比較して、最も高いライフタイム収益をもたらした参照元 / メディア / キャンペーン。
- 価値が高いと期待されるユーザー (Google アナリティクスの予測モデルで、購入の可能性が高く、離脱の可能性が低いと予測されたユーザー) を獲得している有効なキャンペーン。
- ユニークユーザーの行動に関するインサイト (1 か月のアクティブ ユーザーがサイトで商品を最後に購入した日時や最後にアプリを利用した日時など)

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

「ユーザーのライフタイム」テンプレートを選択します。



公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーのライフタイム

ユーザー ライフタイム手法では、サイトまたはアプリのユーザーの集計データが表示されます。具体的には、ユーザーごとに次の情報を確認できます。

- 最初の接点: プロパティでユーザーが初めて測定されたときに関連付けられたデータ (例: 初回訪問日や購入日、あるいはユーザーとして獲得されたキャンペーン)。
- 最近の接点: プロパティでユーザーが最後に測定されたときに関連付けられたデータ (例: 最後にアクティビティや購入を行った日)。
- ライフタイムの接点: ユーザーのライフタイムにわたって集計されたデータ (例: ライフタイム全体の収益やエンゲージメント)。
- 予測指標: ユーザーの行動を予測するために機械学習によって生成されるデータ。
例:
 - 購入の可能性
 - アプリ内購入の可能性
 - 離脱の可能性

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

ユーザーのライフタイム データ探索の期間

期間を選択すると、選択した期間にアクティブだったユーザーとそのユーザーのライフタイム全体の情報(指定した期間開始前のデータを含む)が表示されます。ユーザーのライフタイム データ探索では、終了日が「昨日」に固定されており、変更することはできません。

最初のユーザーのメディア	ユーザーの合計数	LTV: 平均	全期間のエンゲージメント時間: 平均	全期間のトランザクション数: 平均
合計	117 全体の 100.0%	¥20 全体の 100.0%	20 分 06 秒 全体の 100.0%	0.24 全体の 100.0%
1 (none)	72	¥22	0 分 14 秒	0.26
2 referral	28	¥15	0 分 29 秒	0.18
3 paidsocial	8	¥0	0 分 00 秒	0
4 organic	5	¥64	7時間43分)	0.8
5 opc	2	¥0	0 分 40 秒	0
6 email	1	¥0	0 分 00 秒	0
7 social	1	¥0	1 分 01 秒	0

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

[解説] ユーザーのライフタイム データ探索とレポートでのユーザー識別方法 (1)

説明が細かいので、P158をご参照ください。

GA4プロパティの User-ID 機能を使用すると、プラットフォームとデバイスをまたいだユーザーの識別とレポートの作成が 2 通りの方法で可能になります。レポートの際にプロパティで使用されるユーザーの識別方法には以下の 2 つがあります。これにより、ユーザーのライフタイム データにそれぞれ次のような影響があります。

まずは User-ID、次にデバイス ID

この方法では、ユーザーを判別し、レポートやデータ探索において関連イベントをまとめて扱うための識別情報として、より精度の高いユーザー ID をまず使用します(収集されている場合)。ユーザー ID が収集されていない場合は、デバイス ID(ウェブサイトの場合はクライアント ID、アプリの場合はアプリ インスタンス ID)を使ってユーザーを識別します。

選択した期間内に、あるユーザーに、ログインした状態とログアウトした状態の両方のアクティビティが発生した場合、データ探索にはユーザーのライフタイム データのログイン部分のみが使用されます。これにより、ユーザーデータがより正確になります。つまり、ユーザー数の重複はなく、平均ライフタイム バリュー(LTV)などの指標は User-ID に基づいてより正確に生成されます。ユーザーがログインしていないときに発生したアクティビティはデータ探索に含まれません。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

[解説] ユーザーのライフタイム データ探索とレポートでのユーザー識別方法 (2)

説明が細かいので、P158をご参照ください。

デバイス ID のみ

デバイス ID(ウェブサイトの場合はアナリティクス Cookie、アプリの場合はアプリ インスタンス ID)でユーザーを識別し、ユーザー ID が収集されても無視します。この方法では、ユーザーのライフタイム データはデバイス単位で集計されます。

例(以下の文章を次ページに図式化してあります。)

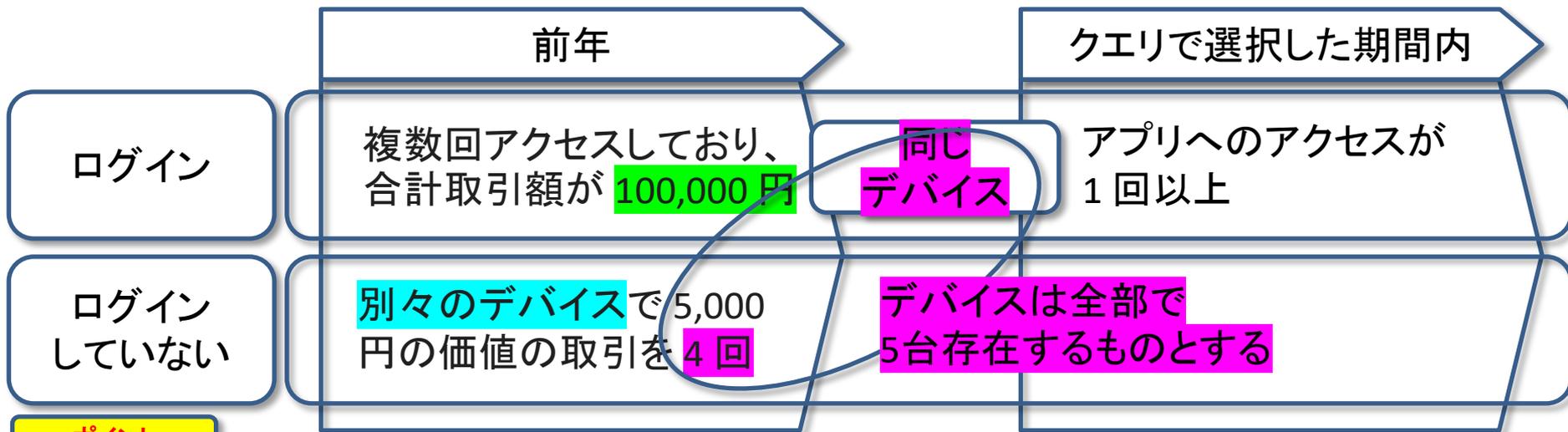
ログインしているユーザーが前年にアプリに複数回アクセスしており、合計取引額が 100,000 円だとします。同じユーザーが、ログインせずにゲストとして別々のデバイスで 5,000 円の価値の取引を 4 回行いました。それに加えて、クエリで選択した期間内に、ログインした状態でのアプリへのアクセスが 1 回以上あったとします。ユーザーのライフタイム データ探索でこのユーザーのデータがどのように表示されるかは、使用するレポートでのユーザー識別方法によって異なります。

User-ID、Google シグナル、次にデバイス ID の場合: ログインデータのみがデータ探索の対象となるため、このユーザーは計 1 回カウントされ、100,000 円の収益があるとされます。ライフタイムの平均収益は 100,000 円になります。

デバイスのみの場合: このユーザーは 5 回カウントされます。そのうち 1 回は 100,000 円、4 回は 5,000 円の収益です。ライフタイムの平均収益は 24,000 円になります。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525



ユーザーの「個」を特定しているかで計算方法が変わる

<p>次ページ参照</p> <p>User-ID、Google シグナル、次にデバイス ID の場合</p>	<p>データ探索にはユーザーのライフタイムデータのログイン部分のみが使用されます</p>	<p>ユーザー数の重複は無い=1人 取引額: 100,000円 ライフタイムの平均収益は 100,000 ÷ 1 = 100,000 円</p>	<p>ログイン分の取引額の合計 ÷ 人数</p>
<p>デバイスのみの場合</p>	<p>ユーザーのライフタイムデータはデバイス単位で集計</p>	<p>デバイスは全部で5台=5回 取引額: 100,000 + 5,000 × 4 = 120,000 ライフタイムの平均収益は 120,000 ÷ 5 = 24,000 円</p>	<p>取引額の合計 ÷ デバイスの台数</p>

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9947257?hl=ja&ref_topic=9266525

User-ID、Google シグナル、次にデバイス ID の場合 とは？ (1)

「管理 > レポート用識別子」で設定する。収集用に送信する User ID、および同意済みユーザーを対象とする Google シグナルのデータに基づいて、複数のプラットフォーム間のユーザーのレポートを作成する場合は、このオプションを選択します。User ID が指定されていない場合、アナリティクスでは Google シグナルのデータが使用されます。このデータが利用できないときは、デバイス ID が使用されます。

アナリティクス 360

管理 ユーザー

プロパティ + プロパティを作成

360

設定アシスタント

プロパティ設定

サブプロパティの管理

データストリーム

データ設定

データインポート

レポート用識別子

アトリビューション設定

プロパティ変更履歴

データ削除リクエスト

サービスとのリンク

Google 広告のリンク

デフォルトのレポート用識別子

「[\[プロパティ名\]](#)」のユーザーを識別する方法を選択してください。詳細

識別オプションが更新され、Google シグナルの使用が追加されました。Google シグナルと現在の設定の詳細については、[こちら](#)をクリックしてください。

User-ID、Google シグナル、デバイスの順に参照

デバイス ID のみを参照

保存 キャンセル

User-ID、Google シグナル、デバイスの順に参照

User-ID、Google シグナル、次にデバイス ID の場合 とは？ (2)

「Google シグナルのデータ収集」がON(管理 > データ設定 > データ収集)になっているプロパティでも、前ページで見た選択肢の部分に「Google シグナル」が表示されていないことがあります。

The screenshot shows the Google Analytics 'Data Collection' settings for a property. The 'Google Signals data collection' toggle is turned on. The 'Default report user identifiers' section shows two options: 'User-ID and device ID' (selected) and 'Device ID only'. A red box highlights the 'Data Collection' menu item in the left sidebar, and another red box highlights the 'User-ID and device ID' option in the settings panel. A red arrow points from the text below to the 'Data Collection' menu item.

「Google シグナルのデータ収集」がONになっているプロパティでも、選択肢の部分に「Google シグナル」が表示されていないことがあります。

セグメントの重複

セグメントの重複

「セグメントの重複」手法を使用すると、**最大3個のユーザーセグメントを比較**して、それらの**重複状況と相互関係**をすばやく確認できます。この手法は、複雑な条件に基づいて特定のユーザーを見分ける際に役立ちます。見つかったユーザーから新しいセグメントを作成し、それを他のデータ探索の手法および Google アナリティクスのレポートに適用することもできます。

以下のデータ探索の例では、セグメントの重複を使用して、「新規ユーザー」、「モバイルトラフィック」、「コンバージョンに至ったユーザー」というセグメントが交わる部分を探っています。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントの重複

「セグメントの重複」テンプレートを選択します。

← テンプレートギャラリー

手法



The screenshot shows a grid of ten analysis templates. The 'Segment Overlap' template, located in the top right, is highlighted with a red border. It features a Venn diagram with two overlapping circles. Below it, the text reads: 'セグメントの重複 ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？' (Segment Overlap: From the overlap of user segments, what can you know about user behavior?).

空白
新しいデータ探索を作成します

自由形式
カスタムのグラフや表から、どのようなインサイトが確認できますか？

目標到達プロセスデータ探索
複数のステップから成る目標到達プロセスで、どのようなユーザー行動経路が分析、分割、分類できますか？

経路データ探索
ツリーグラフから、ユーザーのどのような行動経路が確認できますか？

セグメントの重複
ユーザーのセグメントの重なりから、ユーザーの行動についてどのようなことがわかりますか？

ユーザー エクスプローラ
個々のユーザー アクションを詳しく調べることによって、各ユーザーのどのような行動が確認できますか？

コホートデータ探索
ユーザー コホートの行動の推移から、どのようなインサイトが確認できますか？

ユーザーのライフタイム
ユーザーのライフタイム全体を分析することで、どのようなことがわかりますか？

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

以下のデータ探索の例では、セグメントの重複を使用して、「TOPページを閲覧」、「PCトラフィック」、「セミナー申込CV」というセグメントが交わる部分を探っています。

The screenshot shows the Google Analytics 'Segments' section. A Venn diagram visualizes the overlap between three segments: 'PC Traffic' (purple), 'Seminar Page View' (blue), and 'Seminar Registration CV' (green). Below the diagram is a table of the resulting segments and their user counts.

セグメントセット	利用ユーザー
合計*	1,645 全体の 100.0%
1 PC Traffic	1,487
2 PC Trafficのみ	1,278
3 セミナー閲覧	331
4 セミナー閲覧 + PC Traffic	175
5 セミナー閲覧のみ	154
6 セミナー申込CV	43
7 PC Traffic + セミナー申込CV	39
8 セミナー閲覧 + セミナー申込CV	
9 セミナー閲覧 + PC Traffic	
10 セミナー申込CVのみ	

図の下のデータ表には、選択したセグメントから得られた実際のデータが表示されます。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

The screenshot shows the Google Analytics 'セグメントの重複' (Segment Duplication) settings page. The interface is divided into several sections: 'セグメントの比較' (Segment Comparison), '内訳' (Breakdown), '最初の行' (First Row), '表示する行数' (Number of Rows to Display), '値' (Value), and 'フィルタ' (Filter). Red boxes highlight these sections, and red arrows point from callout boxes to the corresponding UI elements.

- セグメントの比較**: 最大 3 個のセグメントをデータ探索に適用します。
- 内訳**: 表のデータ系列を細かく分割するために使用するディメンションです。
- 最初の行**: 表内に表示される最初の行を選択します。
- 表示する行数**: 表に表示する行数を設定します。
- 値**: 最大 10 個の指標を表に表示します。
- フィルタ**: データをさらに絞り込むには、**フィルタ**を追加します。

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントの重複のUI (2)

セグメントまたは**共通部分**(複数のセグメントが交わる部分)の内側にカーソルを合わせると、そのセグメントまたは共通部分について**排他的な数値**(他のセグメントと重なるすべての部分を除外した数値)が表示されます。

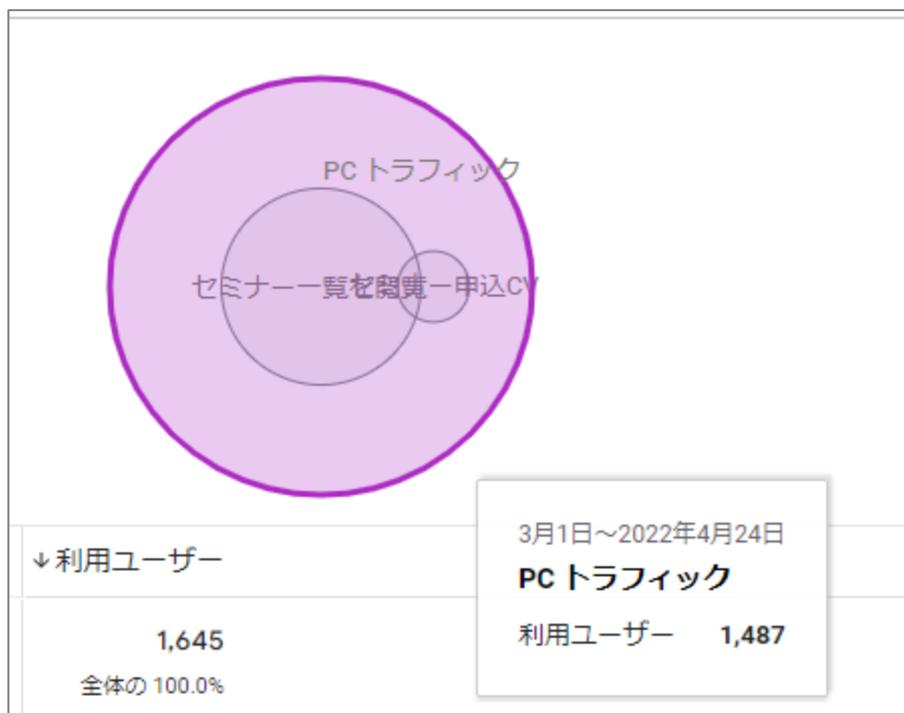


公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントの重複のUI (3)

セグメントの枠線にカーソルを合わせると、そのセグメントについて両立的な数値（他のセグメントと重なるすべて部分を含めた数値）が表示されます。



公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

セグメントの重複のデータから新しいセグメントを作成する

セグメントの重複のデータから新しいセグメントを作成するには、図内のセグメントが共通部分、またはデータ表のセルを右クリックします。たとえば、モバイルトラフィック、コンバージョンに至ったユーザー、新規ユーザーのすべての条件を満たす新しいセグメントを作成できます。



選択項目からセグメントを作成

ユーザーを表示

The screenshot shows the GA4 'Audience Builder' interface. A red box highlights the main configuration area. The title is 'セグメントの重複のデータから新しいセグメントを作成する'. The configuration includes:

- 説明を追加
- 次の条件に当てはまるユーザーを含める:
- ページの場所: 先頭が `https://ga4-quick.and-aaa.com/archives/116`
- AND
- デバイス カテゴリ: desktop と完全に一致 (=)
- AND
- purchase: パラメータを追加
- AND

Buttons for '+ 条件グループを追加' and '+ シーケンスを追加' are visible at the bottom. On the right, there is a 'オーディエンスを作成する' checkbox and a 'サマリー' section showing 5 users and 18 sessions.

公式ヘルプ:

https://support.google.com/analytics/answer/9328055?hl=ja&ref_topic=9266525

テキストはここまでとなります。